

令和4年度

長岡市社会資本総合整備計画等

事業評価監視委員会

計 画 名：社会資本総合整備計画

「都市の活力と魅力にあふれ、安全・安心で
住みよいまちの実現（第2期）」

分 野：住宅・中心市街地

交 付 金 名：社会資本整備総合交付金

評 価 種 別：事後評価

令和5年2月



事業評価監視委員会の進め方

1. 社会資本総合整備計画の概要について 3. 今後の社会資本整備について(審議事項)

(1) 上位計画の概要 P.3 (1) 今後の社会資本整備の方策 P. 74

1) 本整備計画の位置付け P.4

2) 上位計画 P.5

【意見聴取】

(2) 事業概要及び実施状況 P.7 4. 今後のスケジュール

1) 事業概要 P.8 (1) 委員会終了後の手続き P. 79

2) 事業の実施状況 P.27

3) 事業の実施事例 P.35

【 質 疑 】

2. 評価結果の内容について(審議事項)

(1) 成果の達成度 P.58

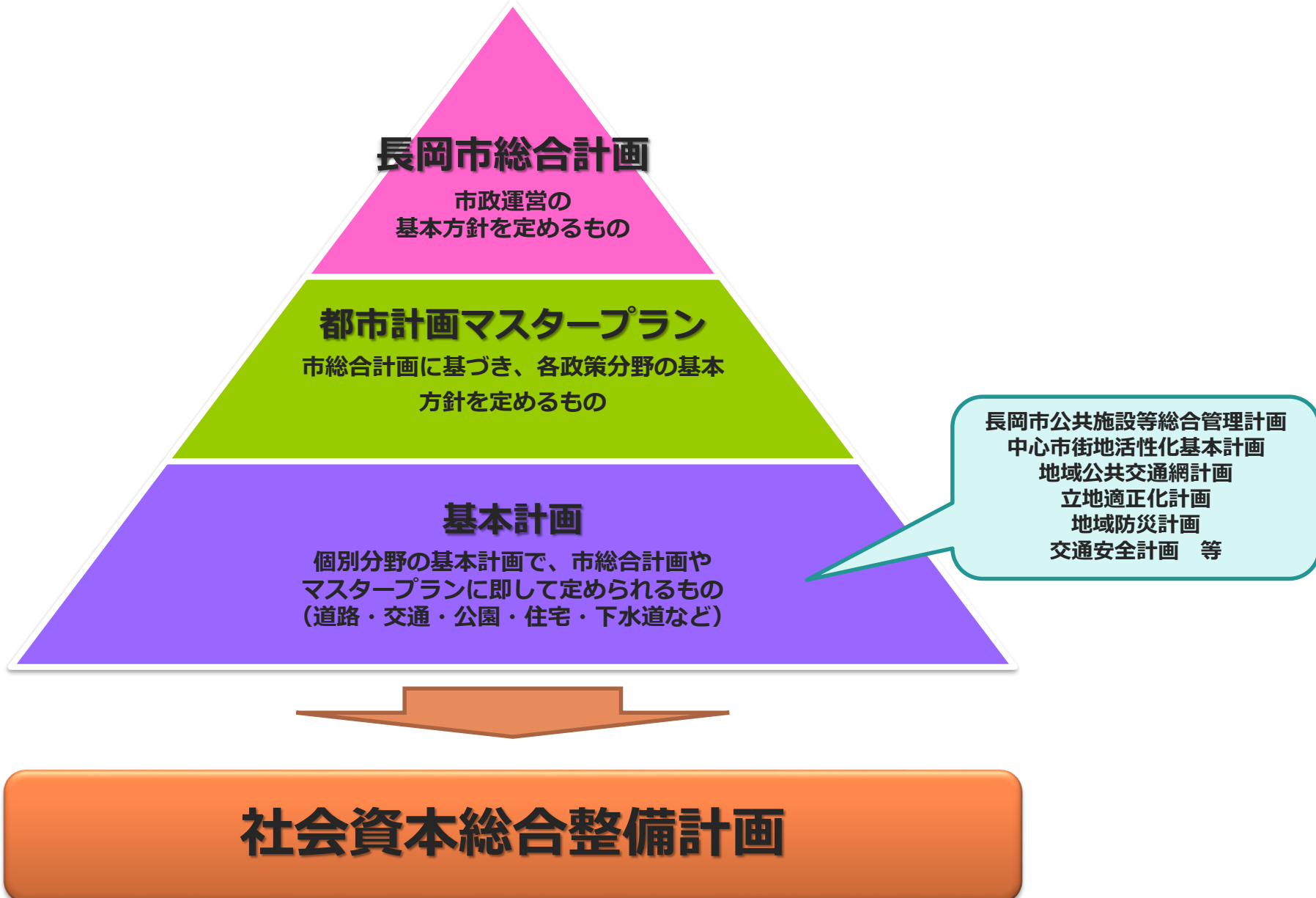
(2) 事業の効果発現要因の整理 P.71

【意見聴取】

2. 社会資本総合整備計画の 概要について

(1) 上位計画の概要

1) 本整備計画の位置付け



策定の主旨

これまでのまちづくりの成果を活かすとともに、「長岡リジューベーション～長岡若返り戦略～」の内容を踏まえ、今後のまちづくりの基本構想となるものとして策定しました。

政策5：都市環境の充実

豊かな自然とまちの魅力が共生し、暮らしやすく、快適で環境にやさしいまちづくりを目指します。

施策の柱

1. 拠点性を高めるまちづくりの推進
2. 身近な生活基盤の整備・活用
3. 災害に強いまちづくりとインフラの長寿命化
4. 自然環境の保全・活用と環境負荷の軽減

主要な取り組み

- 都心部・各地域中心部等の拠点性の向上
- 公共交通の確保や交通結節機能の強化
- 歴史的・文化的資源を活かした街なみ環境の整備
- 生活基盤の整備と適正な維持管理
- 既存住宅ストックを有効活用 等

2) 上位計画—都市計画マスタープラン

テーマ別基本方針

1 災害に強い都市づくりの方針

- ① 災害に強い道路網・公共交通網の構築を図る。
- ② 水害に強い都市づくりに取り組む。
- ③ 震災・火災・津波に強い都市づくりに取り組む。
- ④ 雪に強い都市づくりに取り組む。

2 低炭素社会・循環型社会の構築に向けた都市づくりの方針

- ① 低炭素社会の構築に向けた都市づくりに取り組む。
- ② 循環型社会の構築に向けた都市づくりに取り組む。

3 個性と魅力ある都市づくりの方針

中心市街地の構造改革

- ① 「まちなか型公共サービス」の展開を図る。
- ② 中心市街地への交通アクセスの向上を図る。
- ③ 来街者の利便性向上と回遊性の創出を図る。

観光交流都市づくりの方針

- ① 観光交流施設等の整備を推進する。
- ② 観光交流を支える道路・交通環境の整備・充実を図る。

高齢社会に対応した都市づくりの方針

- ① 「コンパクトなまちづくり」を推進する。
- ② 高齢者が安心して暮らせる生活環境の整備を進める。

景観に配慮した都市づくりの方針

- ① 景観資源を活かしたまちづくりを推進する。
- ② 長岡らしい魅力ある景観の形成を進める。
- ③ 美しく豊かな自然景観の保全・活用を図る。

4 活力ある農村集落づくりの方針

- ① 快適な生活環境の創出を図る。
- ② 集落活力の維持・再生を支援する。

2. 社会資本総合整備計画の 概要について

(2) 事業概要及び実施状況

1) 事業概要 —整備計画の概要について—

計画の名称

都市の活力と魅力にあふれ、安全・安心で住みよいまちの実現（第2期）

計画期間

平成28年度～令和2年度（5年間）

1) 事業概要 —整備計画の概要について—

計画目標

長岡市では「都市の活力と魅力にあふれ、安全・安心で住みよいまちの実現」に向け、良好な住まい・まちづくりに取り組んでいる。

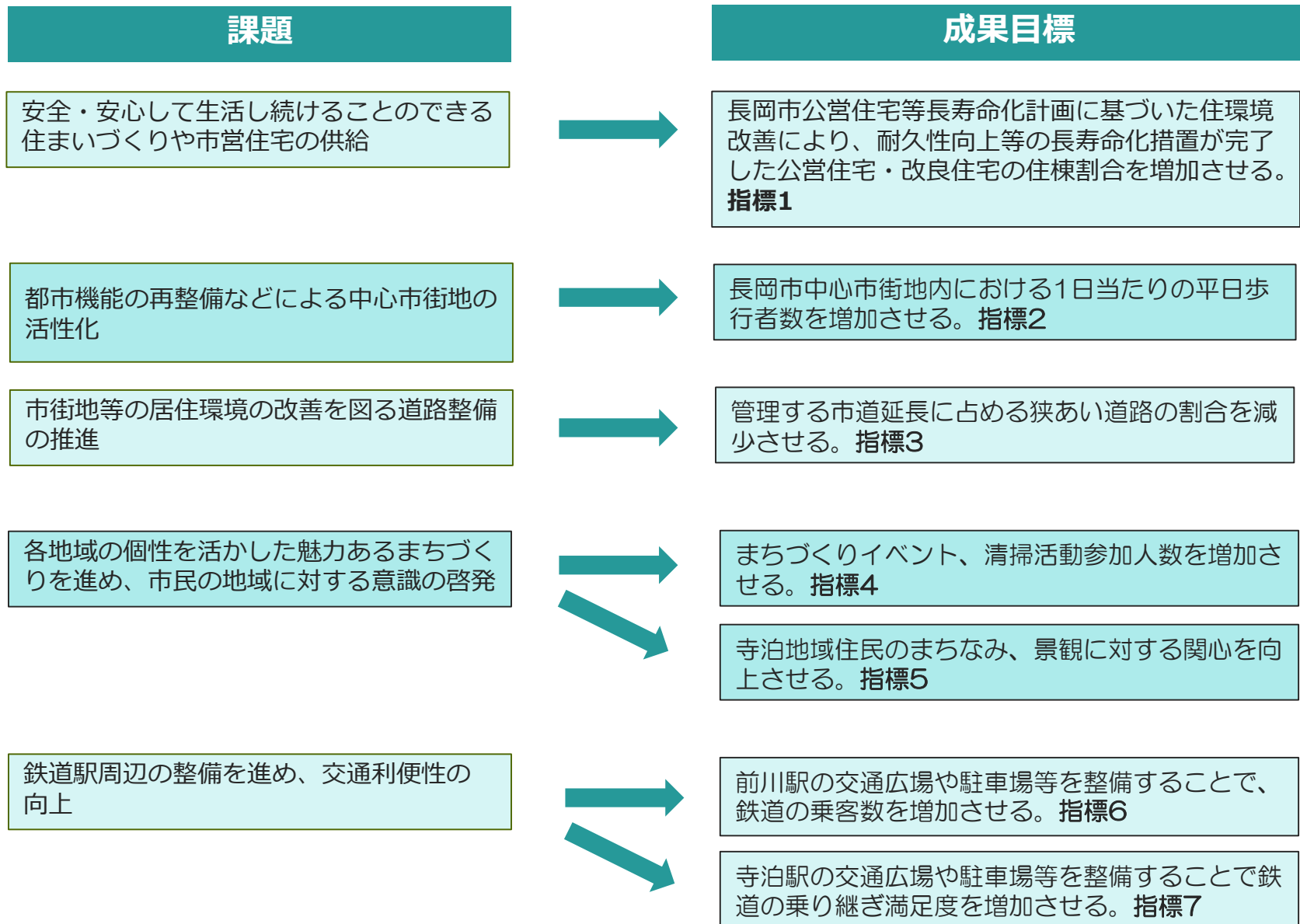
高齢者世帯、障がい者世帯、子育て世帯等のニーズに配慮した安心して生活し続けることの出来る住まいづくりや、住宅に真に困窮する世帯の居住安定に向けて公営住宅の供給を図る。

また、JR長岡駅を含む中心市街地地区では、活性化を目的とする重点的かつ先導的な公共投資を行ってきた経緯があり、引き続き、都市機能の更新や居住環境の改善等を図り、広域都市圏における拠点整備を推進し、都市活力の醸成と潤いのある都市空間を構築する。

各地域の個性を活かした長岡らしい住まい・まちづくりを行うことにより、各地域の魅力を高めると同時に、市民の地域に対する意識啓発を促す。

1) 事業概要

—課題と成果目標について—



1) 事業概要 —成果目標について—

成果目標

	目 標	指 標	当初現況値 (H28年度)	目標値 (R2年度末)
1	長岡市公営住宅等長寿命化計画に基づいた住環境改善により、耐久性向上等の長寿命化措置が完了した公営住宅・改良住宅の住棟割合を増加させる。	耐久性向上等の長寿命化措置が完了した公営住宅・改良住宅の棟割合	10%	80%
2	長岡市中心市街地内における1日当たりの平日歩行者数を増加させる。	長岡市中心市街地内における1日当たりの平日歩行者通行者数	95239人	100000人
3	管理する市道延長に占める狭あい道路の割合を減少させる。	管理する市道延長に占める狭あい道路の割合	38.51%	38.29%
4	まちづくりイベント、清掃活動参加人数を増加させる。	「良寛ライブ」「灯りイベント」「良寛史跡清掃」「機那サフラン酒本舗の庭園清掃」の参加人数	2310人	2880人
5	寺泊地域住民のまちなみ、景観に対する関心を向上させる。	寺泊地域へのアンケート調査による、まちなみ、景観に関心を持つと答える住民の割合	76.9%	83.8%
6	前川駅の交通広場や駐車場等を整備することで、鉄道の乗客数を増加させる。	前川駅における鉄道の1日当たりの乗客数	54人/日	90人/日
7	寺泊駅の交通広場や駐車場等を整備することで鉄道の乗り継ぎ満足度を増加させる。	寺泊地域における乗り継ぎ満足度	2.70点	2.84点

1) 事業概要

成果目標について

【指標1】公営住宅等の長寿命化

指標 1

市内の公営住宅・改良住宅における、耐久性向上等の長寿命化措置が完了した住棟の割合。

$$\frac{\text{長寿命化が完了した住棟数}}{\text{計画期間内の長寿命化対象住棟の総数}} \times 100$$

背景・目的

- 長岡市では、市内に位置する公営住宅等について、「住宅政策マスタープラン（平成20年）」（※）や「長岡市公営住宅等長寿命化計画（平成24年）」に基づき、安心して暮らせる災害に強い住まいづくりを促進しつつ、既存公営住宅等ストックを耐用年数（70年）まで効率的に有効活用を図っている。
- なお、上記計画については、定期点検結果等を踏まえ、改善する住棟や実施年度を適宜見直しながら運用している。 ※現「住生活マスタープラン（令和元年）」



整備対象例：昭和三団地3号棟

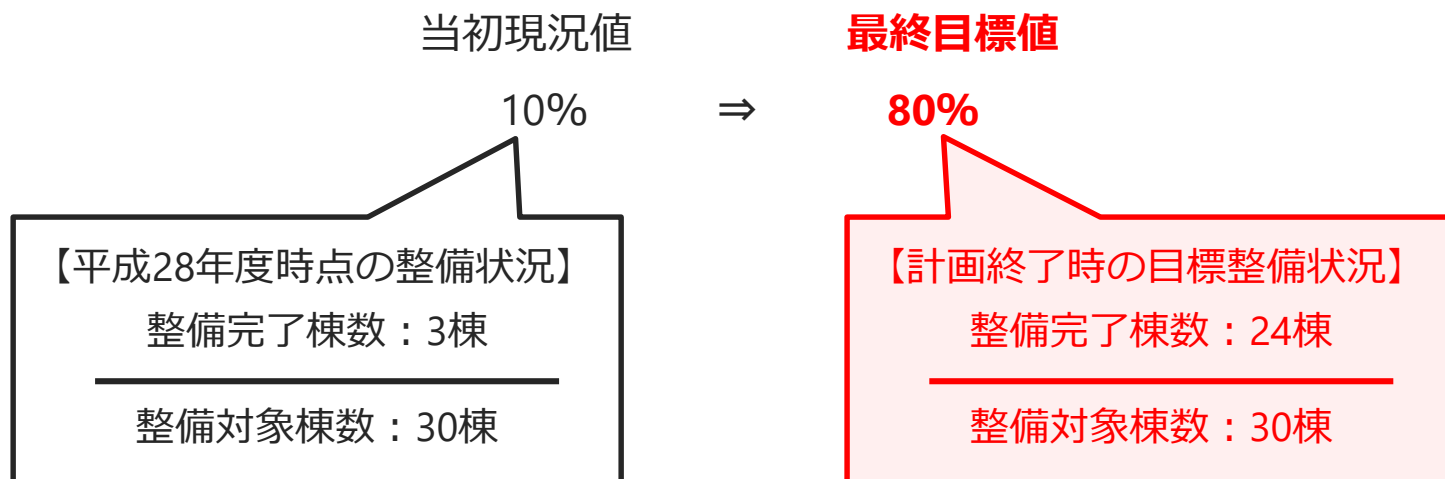
1) 事業概要

成果目標について

【指標1】公営住宅等の長寿命化

目標値

○目標値については、長岡市公営住宅等長寿命化計画における、令和2年度末時点の長寿命化整備完了数に基づく想定達成率を指標としている。



1) 事業概要

成果目標について 【指標2】拠点性の向上

指標 2

中心市街地における平日1日あたりの歩行者数

背景・目的

- 市の中心市街地にあたる長岡駅周辺では、大規模小売店舗の撤退などにより、平成19年の歩行者数は、平成元年と比較し、約半減の8万人になるほど減少した。
- 中心市街地に賑わいを取り戻すために、公共施設の集積、更新により、都市機能の再整備と市民活動の場を創出し、平成28年には歩行者数が約9万5千人にまで回復した。
- 平成28年度以降も引き続き都市機能の再整備を進めるとともに、核となる施設からまち全体に賑わいを広げ、また民間による開発を促進することで、未来へ持続的なまちづくりを目指す。



アオーレ長岡 ナカドマ(屋根付き広場)
出典:アオーレ長岡パンフレット

1) 事業概要

成果目標について 【指標2】拠点性の向上

目 標 値

○長岡駅及び大手通り周辺にて定期的を実施している歩行者通行量調査（21地区）の結果における、平日1日あたりの歩行者交通量を指標としている。目標値については、長岡市中心市街地活性化基本計画第1期～第2期にかけて設定された数値目標を用いている。



▲【参考】歩行者通行量調査にて使用されたカメラ・レコーダー

当初現況値 最終目標値
95,239人 ⇒ 100,000人

1) 事業概要

成果目標について 【指標3】狭あい道路の解消

指標 3

市道延長に占める狭あい道路の割合

道路管理台帳上の狭あい道路延長

×100

道路管理台帳上の市道総延長

背景・目的

- 道路は人や車の通行をはじめ、防災・救急活動の円滑化など市民生活に欠かすことのできない重要な役割を担っている。
- 市道においては狭あいな道路も多く存在しているが、中には狭い幅員によって住宅地の安全な通行や除雪作業等に支障をきたしている箇所もあり、整備効果の高い路線において拡幅整備を促進し、住環境の改善を図っていく必要がある。



整備対象例：桂町（山本65号線）

1) 事業概要

成果目標について 【指標3】狭あい道路の解消

目 標 値

○平成28年度から平成30年度までの間に、7.462kmの狭あい道路の整備を計画しており、目標値については、当該路線が改善された場合を前提に、市道の総延長に対する狭あい道路の割合を指標として設定している。

当初現況値

最終目標値

38.51% ⇒ **38.29% (22ポイント削減)**

(平成26年道路管理台帳)

(計画達成時の数値)

1) 事業概要

成果目標について 【指標4】地域への意識向上

指標 4

「良寛ライブ」・「灯りイベント」・「良寛史跡清掃」・
「機那サフラン酒本舗の庭園清掃」の参加人数

背景・目的

- 和島島崎地区は、良寛ゆかりの文化的・歴史的資源が集積している。また、摂田屋地区は、醸造の町として、旧三国街道や鰻絵の蔵などの歴史・文化的資源が残っている。
- 地域の個性を活かした道路や住宅など、街なみの整備によって魅力が高まり、住民の皆さんがまちなみに関心を持ってイベントに参加するなど、意識が向上することを目的としている。



<はちすば通り良寛碑めぐりマップ>



<摂田屋まっぷ>

1) 事業概要

成果目標について 【指標4】地域への意識向上

目標値

○和島島崎地区の「良寛ライブ」や「良寛史跡清掃」、摂田屋地区の「灯りイベント」や「機那サフラン酒本舗の庭園清掃」など、各種イベントへの参加人数を増加させる。

当初現況値	25%増	目標値
2310人	⇒	2880人

目標値の説明

○当初現況値は、平成27年度に実施したそれぞれのイベントを合計した。

良寛ライブ：600人、良寛史跡清掃：60人、三国街道灯りイベント：1,500人

機那サフラン酒本舗の庭園清掃：150人

○目標値は、地域住民の街なみへの関心度の向上に伴い、各種イベントへの参加人数が約25%増加と設定した。

1) 事業概要

成果目標について

【指標5】まちなみ、景観に対する関心の向上

指標 5

寺泊地域住民へのアンケート調査による、まちなみ、景観に関心を持つと答える住民の割合

背景・目的

- 寺泊旧北国街道周辺地区は、江戸時代に北前船の寄港地や宿場町として栄えた文化的・歴史的資源が集積する地域。
- 地域の個性を活かした街なみの整備によって、地域の魅力が高まり、住民の皆さんのまちなみや景観に対する関心が高まることを目的としている。



<寺院・旧跡が多く残る旧北国街道周辺>

1) 事業概要

成果目標について 【指標5】 まちなみ、景観に対する関心の向上

目標値

- 「長岡市の景観まちづくりに関するアンケート（H26）」で、「まちなみや自然などの景観に関心がある」と回答した人の割合を増加させる。

当初現況値		目標値
76.9%	⇒	83.8%

目標値の説明

- 当初現況値は、平成26年度に実施したアンケート結果。（寺泊地域住民を抽出）
- 目標値は、同アンケートにおける長岡市全体の割合を目標値とした。

【算出式】

$$\frac{\text{まちなみ・景観について「関心がある」と回答した人}}{\text{アンケートの総回答者数}} \times 100$$

1) 事業概要

成果目標について 【指標6】鉄道利用者の増加

指標 6

前川駅における鉄道の1日当たりの乗客数

背景・目的

- 前川地区は、JR信越本線により市の中心部と連担しており、その立地を活かした土地区画整理事業により、住宅地などの開発が進んでいる。
- 同地区の玄関口である前川駅の駅前に交通広場や駐車場を整備することで、利便性が高まり、鉄道の乗客数が増加することを目的とする。



整備対象：前川駅周辺

1) 事業概要

成果目標について 【指標6】鉄道利用者の増加

目標値

○平成25年に実施した現地調査の乗客数を増加させる。

当初現況値		目標値
54人/日	⇒	90人/日

目標値の説明

○当初現況値は、平成25年度の現地調査結果（54人/日）。

○目標値は、当初現況値に以下の乗車人数を加算したもの。

- ① 土地区画整理事業で見込まれる人口増加に伴う乗車人数の増加（15人/日）
- ② 周辺地域からの自家用車による送迎等で前川駅を利用する乗車人数の増加（21人/日）

1) 事業概要

成果目標について 【指標7】 鉄道利用者の増加

指標 7

寺泊地域における乗り継ぎ満足度（5点満点）

背景・目的

- 寺泊駅前では、朝と夕方の送迎時間帯に自家用車が集中し、一時的な渋滞や無理な追い越しなどで、同駅を発着する路線バスの運行の妨げになっており、学生などの乗り継ぎに支障をきたしていることから、寺泊駅前広場を整備するもの。



(渋滞状況と逆走車両)



(駅前混雑状況)

1) 事業概要

成果目標について 【指標7】 鉄道利用者の増加

目標値

○H28に実施した「公共交通に関するアンケート調査」で、
「鉄道等への乗り継ぎに満足している」と回答した人の割合を増加させる。

当初現況値		目標値
2.70点	⇒	2.84点

目標値の説明

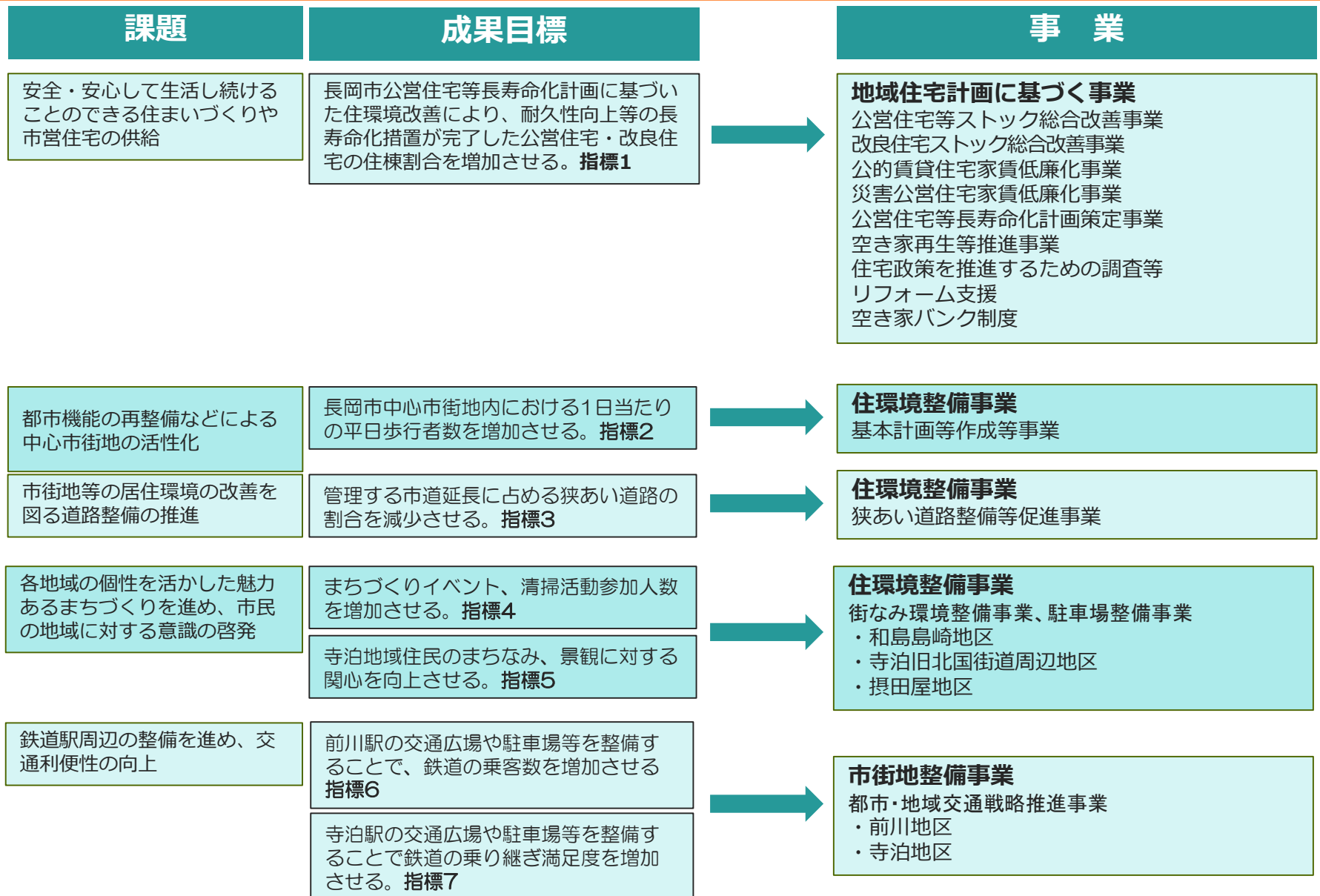
- 当初現況値は、H28のアンケート結果 (2.70)。
- 目標値は、同アンケートにおける市全体の平均値 (2.84)。

【算出式】

アンケート調査にて把握した乗り継ぎに関する満足度を点数化した平均値

$$\frac{\frac{\text{「満足」}}{\text{回答数}} \times 5 + \frac{\text{「やや満足」}}{\text{回答数}} \times 4 + \frac{\text{「普通」}}{\text{回答数}} \times 3 + \frac{\text{「やや不満」}}{\text{回答数}} \times 2 + \frac{\text{「不満」}}{\text{回答数}} \times 1}{\text{寺泊地域のバス利用者における回答者数}} \times 100$$

1) 事業概要 - 課題・成果目標と事業について -



2) 事業の実施状況

事業一覧

番号	事業名	事業内容
A15-	地域住宅計画に基づく事業	
001	地域住宅計画に基づく事業	公営住宅等ストック総合改善事業長寿命化型 26棟694戸 福祉対応型1棟40戸
002	地域住宅計画に基づく事業	空き家再生等推進事業
003	地域住宅計画に基づく事業	公的賃貸住宅家賃低廉化事業
004	地域住宅計画に基づく事業	災害公営住宅家賃低廉化事業
A16-	住環境整備事業	
005	基本計画等作成等事業	計画コーディネート（計画立案、調整）
006	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路の拡幅等（旧市域36路線）
007	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路の拡幅等（旧町村地域34路線）
A13-	市街地整備事業	
008	都市・地域交通戦略推進事業（前川地区）	駅前広場整備 約0.5ha
A15-	地域住宅計画に基づく事業	
009	地域住宅計画に基づく事業	公営住宅等長寿命化計画策定事業
A13-	市街地整備事業	
010	都市・地域交通戦略推進事業（寺泊地区）	駅前広場整備 約0.3ha

基幹事業

2) 事業の実施状況

事業一覧

	番号	事業名	事業内容
基幹事業	A16-	住環境整備事業	
	011	和島島崎地区街なみ環境整備事業	小公園等整備、道路美装化、案内板等整備、空家住宅等除却、公共施設修景整備
	012	和島島崎地区街なみ環境整備事業	修景施設整備
	013	寺泊旧北国街道周辺地区街なみ環境整備事業	事業計画策定、小公園等整備、道路美装化
	014	寺泊旧北国街道周辺地区街なみ環境整備事業	協議会活動助成
	A15-	地域住宅計画に基づく事業	
	015	地域住宅計画に基づく事業	改良住宅ストック総合改善事業 長寿命化型5棟217戸 福祉対応型3棟155戸 居住性向上型1棟32戸
	A16-	住環境整備事業	
	016	摂田屋地区街なみ環境整備事業	事業計画策定、小公園等整備、下排水施設整備、道路美装化、ストリートファニチャー設置、生活環境施設整備、景観重要構造物整備
	017	摂田屋地区街なみ環境整備事業	修景施設整備

2) 事業の実施状況

事業一覧

	番号	事業名	事業内容
効果促進事業	C16-	住環境整備事業	
	001	和島島崎地区湛水対策事業	排水施設改良 A=14.5ha L=57.5m
	C15-	地域住宅計画に基づく事業	
	002	住宅政策推進調査等	住宅政策を推進するための調査等
	003	既存民間住宅リフォーム改修事業	リフォーム支援
	004	住宅情報提供事業	空き家バンク制度
	C16-	住環境整備事業	
	005	和島地区駐車場整備事業	駐車場施設整備
	006	摂田屋地区駐車場整備事業	駐車場施設整備
	007	寺泊地区駐車場整備事業	駐車場施設整備

2) 事業の実施状況

事業箇所図

○本計画の基幹事業の実施箇所について、左図及び次ページの市街地図にて示す。

- 凡例
- 基幹事業
 - 効果促進事業

- 【和島地域】
- 和島島崎地区街なみ環境整備事業
 - 和島地区和島地区湛水対策事業
 - 和島地区駐車場整備事業

- 【与板地域】
- 公営住宅等ストック総合改善事業

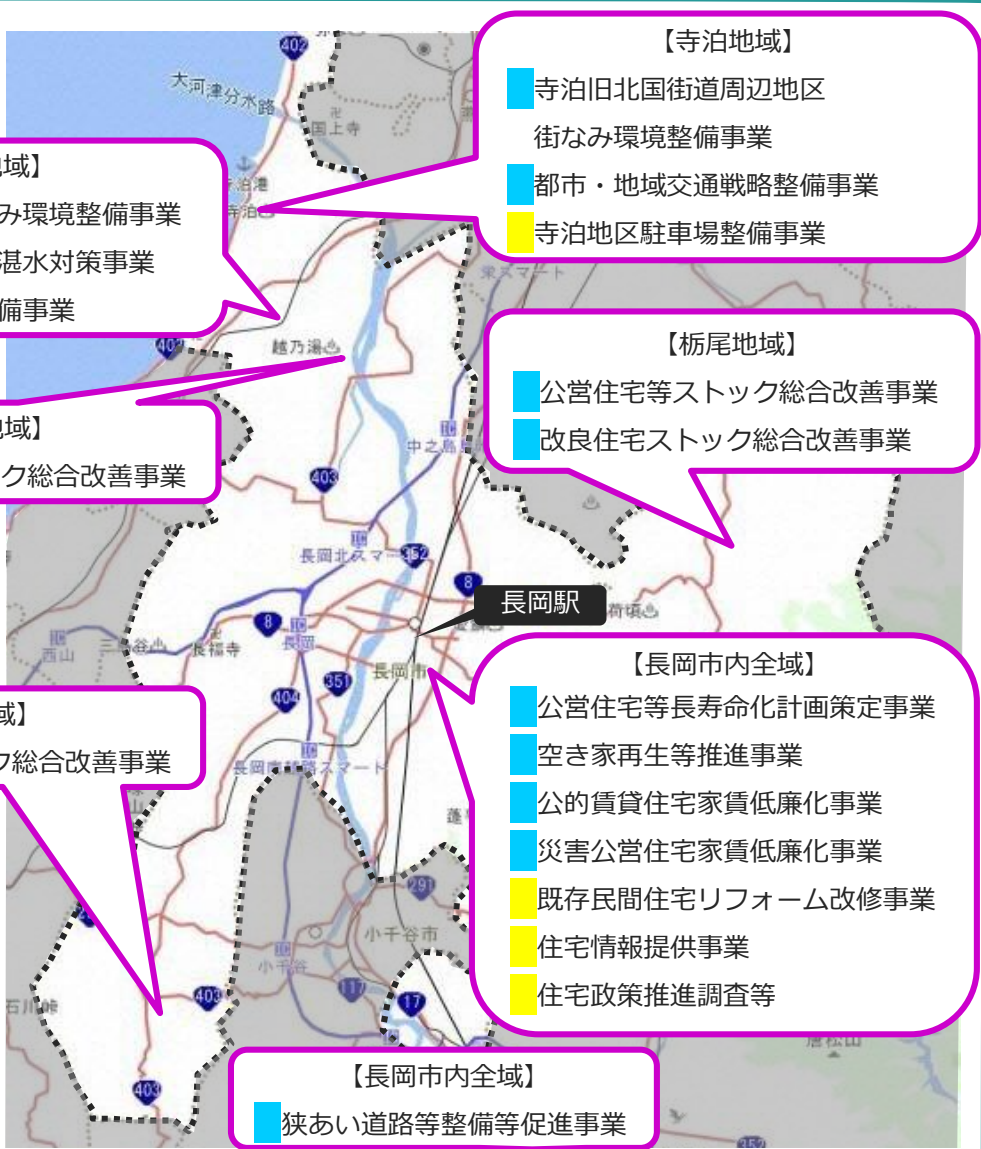
- 【小国地域】
- 公営住宅等ストック総合改善事業

- 【寺泊地域】
- 寺泊旧北国街道周辺地区街なみ環境整備事業
 - 都市・地域交通戦略整備事業
 - 寺泊地区駐車場整備事業

- 【栃尾地域】
- 公営住宅等ストック総合改善事業
 - 改良住宅ストック総合改善事業

- 【長岡市内全域】
- 公営住宅等長寿命化計画策定事業
 - 空き家再生等推進事業
 - 公的賃貸住宅家賃低廉化事業
 - 災害公営住宅家賃低廉化事業
 - 既存民間住宅リフォーム改修事業
 - 住宅情報提供事業
 - 住宅政策推進調査等

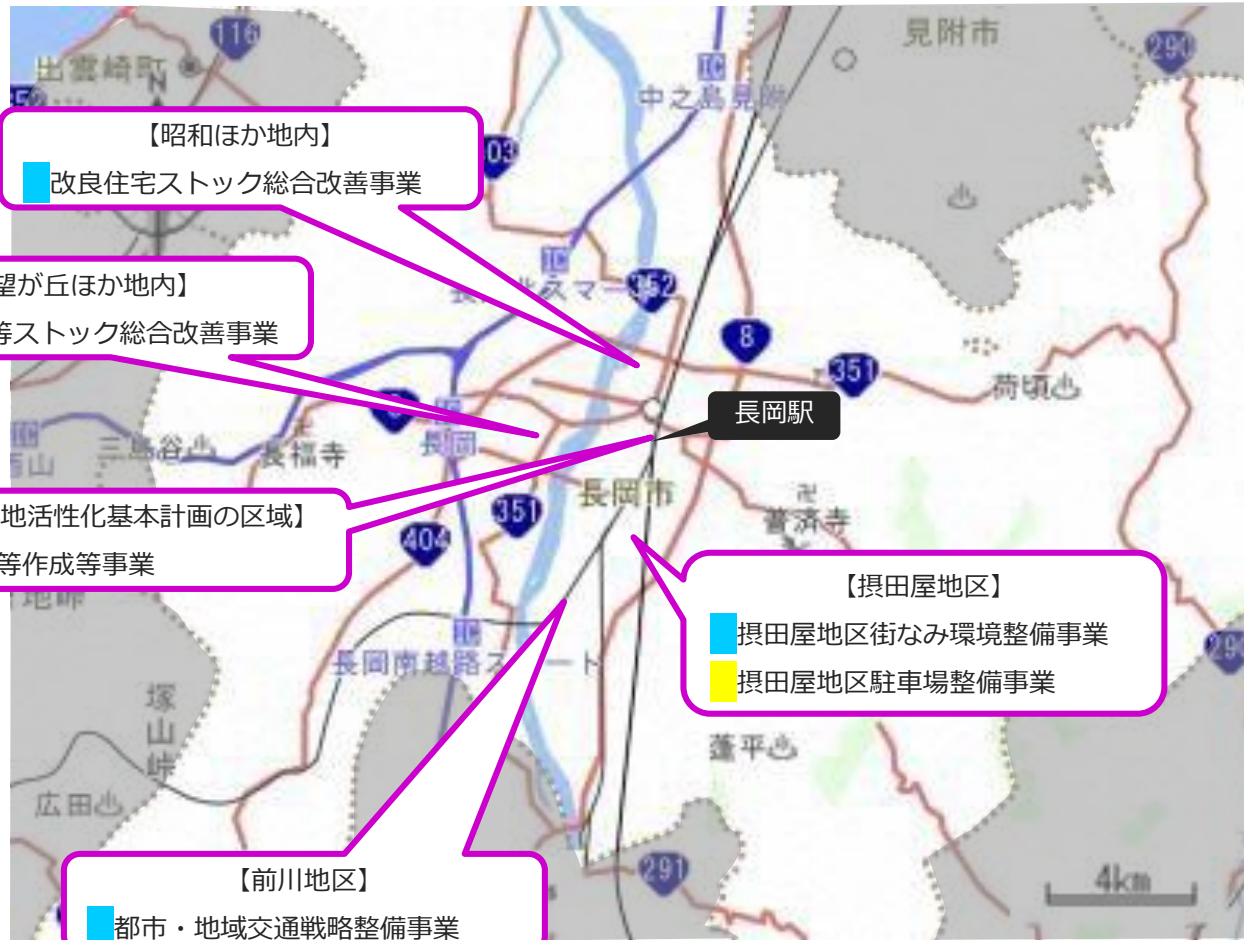
- 【長岡市内全域】
- 狭あい道路等整備等促進事業



2) 事業の実施状況

事業箇所図

別図(中心市街地地区)



凡例

基幹事業

効果促進事業

2) 事業の実施状況

事業実施期間・事業費

事業名	事業実施状況							事業期間	計画対象期間内の事業費 (百万円)
	平成27年度以前	計画対象期間					令和3年度以降		
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度			
A15-001 地域住宅計画に基づく事業 公営住宅等ストック総合改善事業 長寿命化型26棟694戸 福祉対応型1棟40戸							継続	H24～	457.3
A15-002 地域住宅計画に基づく事業 空き家再生等推進事業								H28	15.3
A15-003 公的賃貸住宅家賃低廉化事業								～R1	58.9
A15-004 災害公営住宅家賃低廉化事業							継続	継続が見込まれる事業	101
A15-005 住環境整備事業 基本計画等作成等事業 計画コーディネート（計画立案、調整）								H28	2.1
A16-006 狭あい道路整備等促進事業 狭あい道路の拡幅等（旧市域36路線）							継続	H22～R5	1329.9
A16-007 狭あい道路整備等促進事業 狭あい道路整備等促進事業（旧町村地域34路線）							継続	H22～R5	972.6
A13-008 都市・地域交通戦略推進事業（前川地区） 駅前広場整備 約0.5ha				完了				H25～H30	130.3
A15-009 地域住宅計画に基づく事業 公営住宅等長寿命化計画策定事業								H30	4.9
A13-010 都市・地域交通戦略推進事業（寺泊地区） 駅前広場整備 約0.3ha							継続	H28～R5	22

2) 事業の実施状況

事業実施期間・事業費

事業名	事業実施状況							事業期間	計画対象期間内の事業費 (百万円)
	平成27年度以前	計画対象期間					令和3年度以降		
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度			
A16-011 和島島崎地区街なみ環境整備事業 小公園等整備、道路美装化、案内板等整備、空家住宅等除却、公共施設修景整備				完了				H21~H30	63.5
A16-012 和島島崎地区街なみ環境整備事業 修景施設整備				完了				H21~H30	27.9
A16-013 寺泊旧北国街道周辺地区街なみ環境整備事業 事業計画策定、小公園等整備、生活環境施設整備、道路美装化、案内板等整備							継続	H30~R7	100.1
A16-014 寺泊旧北国街道周辺地区街なみ環境整備事業 協議会活動助成						完了		H30~R2	0.9
A15-015 地域住宅計画に基づく事業 改良住宅ストック総合改善事業 長寿命化型5棟217戸 福祉対応型3棟155戸 居住性向上型1棟32戸							継続	H24~	505.2
A16-016 摂田屋地区街なみ環境整備事業 事業計画策定、小公園等整備、下排水施設整備、道路美装化、ストリートファニチャー設置、生活環境施設整備、景観重要構造物整備							継続	H21~R7	586.8
A16-017 摂田屋地区街なみ環境整備事業 修景施設整備							継続	H27~R7	91

2) 事業の実施状況

事業実施期間・事業費

事業名	事業実施状況							事業期間	計画対象期間内の事業費 (百万円)
	平成27年度以前	計画対象期間					令和3年度以降		
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度			
C16-001 和島地区湛水対策事業 排水施設改良 A=14.5ha L=575m		完了						H28～H29	10.4
C15-002 住宅政策推進調査等 住宅政策を推進するための調査等								H30	3.8
C15-003 既存民間住宅リフォーム改修事業 リフォーム支援								H28～H29	172.1
C15-004 住宅情報提供事業 空き家バンク制度								H27～H30	9.6
C16-005 和島地区駐車場整備事業 駐車場施設整備			完了					H28～H30	36.5
C16-006 摂田屋地区駐車場整備事業 駐車場施設整備						完了		H30～R2	129.8
C16-007 寺泊地区駐車場整備事業 駐車場施設整備								R6～R7	0

3) 事業実施例①

【A15-001 公営住宅等ストック総合改善事業】

【A15-015 改良住宅ストック総合改善事業】

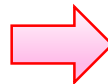
概要

○既設の市営住宅の居住水準の向上と公営住宅及び改良住宅ストックの総合的活用を図るために、長岡市にて管理を行う165棟の市営住宅について、長岡市公営住宅等長寿命化計画に基づき事業を実施する。

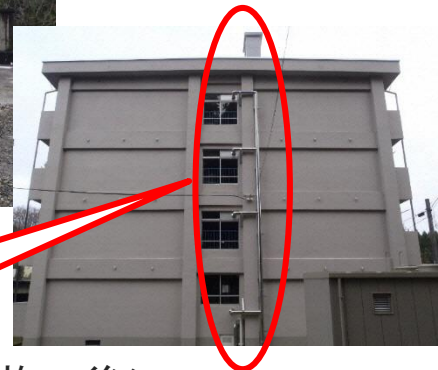
事業内容

- 公営住宅及び改良住宅ストックの個別改善
- 平成28年度～令和2年度実施
 - ・整備棟数：16棟（公営住宅：11棟、改良住宅：5棟）
- 整備箇所
 - ・居住性向上型－給水設備改修（受水槽設置、給水設備改修）等－
 - 施工例：改良住宅 緑が丘団地（令和2年度施工）

新しく受水槽を設置した



給水管を改修し、赤水等の発生を改善した



<施工前>

<施工後>

3) 事業実施例①

【A15-001 公営住宅等ストック総合改善事業】

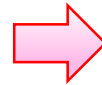
【A15-015 改良住宅ストック総合改善事業】

事業内容

- ・長寿命化型－外壁、屋上防水、ベランダ手摺改修等－
施工例：公営住宅 宮栄団地 1号棟（令和2年度施工）



スチール手摺を
アルミ手摺に改修した



外壁に塗膜防水
を施工した

カバー工法で防水
シートを設置した

<施工前>

<施工後>

3) 事業実施例①

【A15-001 公営住宅等ストック総合改善事業】

【A15-015 改良住宅ストック総合改善事業】

事業内容

- 福祉対応型－エレベーター設置、スロープ改修等－
施工例：改良住宅 昭和団地1号棟（平成29～30年度施工）



エレベーター棟を
増築した



<施工前>

屋根付きのスロープ
を設置して、バリア
フリー化向上に
つとめた



<施工後>

○整備した公営住宅と改良住宅は、耐用年数まで効率的に有効活用できるようになった。

3) 事業実施例②

地域住宅計画に基づく事業

【A15-002 空き家再生等推進事業】

概要

- 空家等対策の推進に関する特別措置法第11条の規定に基づき、市内に存在する空家等の所在及び所有者情報を把握するため、管理不全な状態となる傾向が高い戸建住宅を対象に実態調査を実施し、データベースを整備する。

事業内容

- 空家等実態調査・庁内共有データベース整備
- 具体内容
 - 空家実態調査の方法
 - ・全市を対象に実施、空家等の存在を最も把握している町内会長や区長等へ調査依頼
 - ・町内会単位で印刷した住宅地図を用意し、町内会長等へ配布
 - ・町内会が存在しない地域等は、水道の閉栓情報により空き家候補を補填
 - ・空家の所在地情報を資料提供し、業務委託の方法により現地及び所有者アンケート調査を実施。現地調査（約3,000件）
 - 庁内共有データベース
 - ・情報システム管理課所管のGIS（電子地図）を活用
- 本データを活用し、所有者に早めの広報（管理業務）や不動産関係団体（空き家バンク）などの有効的な利活用について、所有者等へ提案等を実施したことから、管理不全となることを予防した。
- 台帳データ作成により、庁内関係課と情報共有化を図ることで、各課の対応や指導状況などの迅速な把握を図ることができた。

3) 事業実施例③

地域住宅計画に基づく事業

【A15-003 公的賃貸住宅家賃低廉化事業】

概要

公営住宅等家賃対策補助の廃止・一部税源移譲に伴い、公営住宅等家賃の低廉化に係る費用について、国から支援（一定割合の補助）を受ける。

＜補助対象期間＞

平成18年以降に管理が開始された公営住宅の内、

- 用地取得を伴う建設・買取の場合：20年
- 用地取得を伴わない場合：10年

事業内容

○目的

当該家賃を近傍同種家賃から入居者負担基準額に引き下げることで、住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で住宅を賃貸し、市民の居住の安定と福祉を増進すること

○対象期間

平成28年度～令和元年度

○対象箇所及び戸数

一般公営住宅（仲子、よしとみ、千歳S-2、稲葉）

- ・ 平成28年度：140戸
- ・ 平成29年度：153戸
- ・ 平成30年度：153戸
- ・ 令和元年度：149戸

○事業効果

住宅に困窮する低額所得者に低廉な家賃で住宅を供給し、居住の安定や福祉の増進に寄与した。



千歳団地S-2号棟

3) 事業実施例④

地域住宅計画に基づく事業

【A15-004 災害公営住宅家賃低廉化事業】

概要

公営住宅等家賃対策補助の廃止・一部税源移譲に伴い、新潟県中越地震の被災者の生活再建に向けて建設した災害公営住宅家賃の低廉化に係る費用について、国から支援（一定割合の補助）を受ける。

<補助対象期間>

平成18年以降に管理が開始された災害住宅の内、

- 用地取得を伴う建設・買取の場合：20年
- 用地取得を伴わない場合：10年

事業内容

○目的

当該家賃を近傍同種家賃から入居者負担基準額に引き下げることで、住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で住宅を賃貸し、市民の居住の安定と福祉を増進すること

○対象期間

平成28年度～令和2年度

○対象箇所及び戸数

災害公営住宅（七日町、牛ヶ島、田麦山、和南津、相川、

長倉、種苧原、竹沢、桂谷、西川口、上除N-3、千歳S-1、しみず）

- ・ 平成28年度：216戸
- ・ 平成29年度：73戸
- ・ 令和元年度：38戸
- ・ 令和2年度：38戸

○事業効果

新潟県中越地震の被災者や住宅に困窮する低額所得者に低廉な家賃で住宅を供給し、居住の安定や福祉の増進に寄与した。



山古志地域 竹沢団地

3) 事業実施例⑤

基本計画等作成等事業

【A16-005 計画コーディネート（計画立案、調整）】

概要

○中心市街地の都市機能の更新と市街地環境の整備改善を図るため、民間事業者が建物の共同建て替えのための土地利用計画の作成や整備手法の検討に要する経費等を支援する。

事業内容

○事業内容

民間事業者が建物を共同で建て替えるために作成する基本計画について、その費用を補助した

○対象箇所

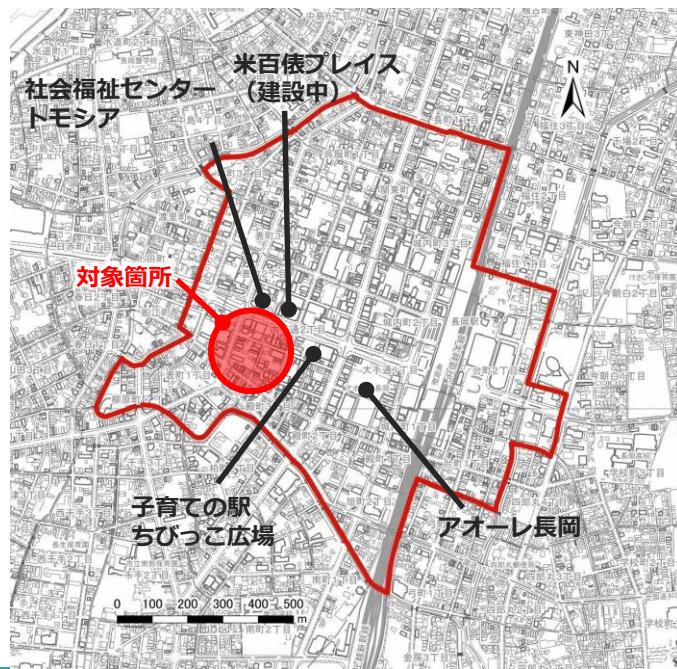
右図のとおり

○補助対象期間

平成28年度

○事業の結果

地権者からなる研究会が構成され、作成した基本計画に基づき、建物の共同化について検討されたが、地権者内で合意が得られず整備には至らなかった。



3) 事業実施例⑥

概要

○事業概要

災害時の避難路確保や消防活動の円滑化、除雪不可能箇所解消に対応するため、幅員4m未満の市道を拡幅整備するもの

○事業内容

拡幅整備（幅員6m）

A16-006 旧市地域 52路線

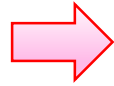
A16-007 旧町村地域 40路線

3) 事業実施例⑥

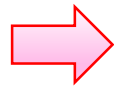
事業内容

○狭あい道路の拡幅等

○整備箇所①：桂町（山本65号線）平成24年度～平成29年度



整備箇所②：中西（中之島905号線）平成28年度～令和2年度



○旧市域及び旧町村地域の狭あい道路が拡幅整備されたことにより、一般車両と緊急車両のすれ違い、歩行者や自転車の通行の安全性、除雪作業が困難などの課題が解消された。

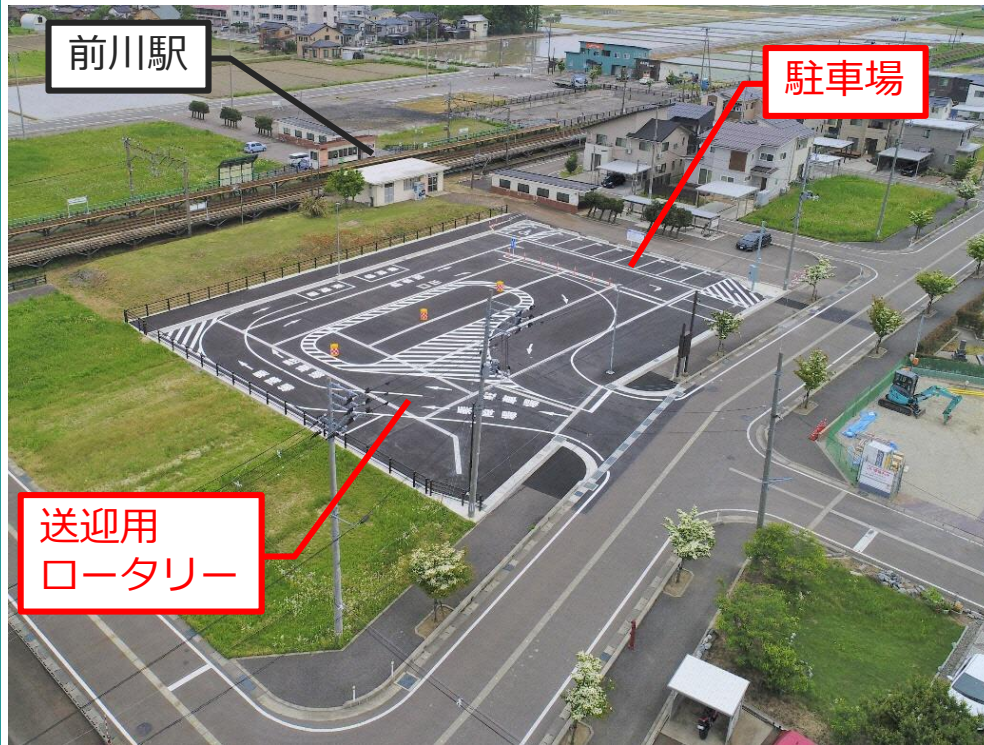
3) 事業実施例⑦

事業概要

概要：前川地区はJR信越本線で市の中心部と連担しており、土地区画整理事業により住宅地や業務地が整備されるなど、人口も増加していることから、前川駅の利用者の利便性を向上させるため、駅前広場を整備する。

内容：送迎ロータリー及び駐車場の整備 A = 2,120 m²（うち用地取得 A = 1,726 m²）

期間：H29

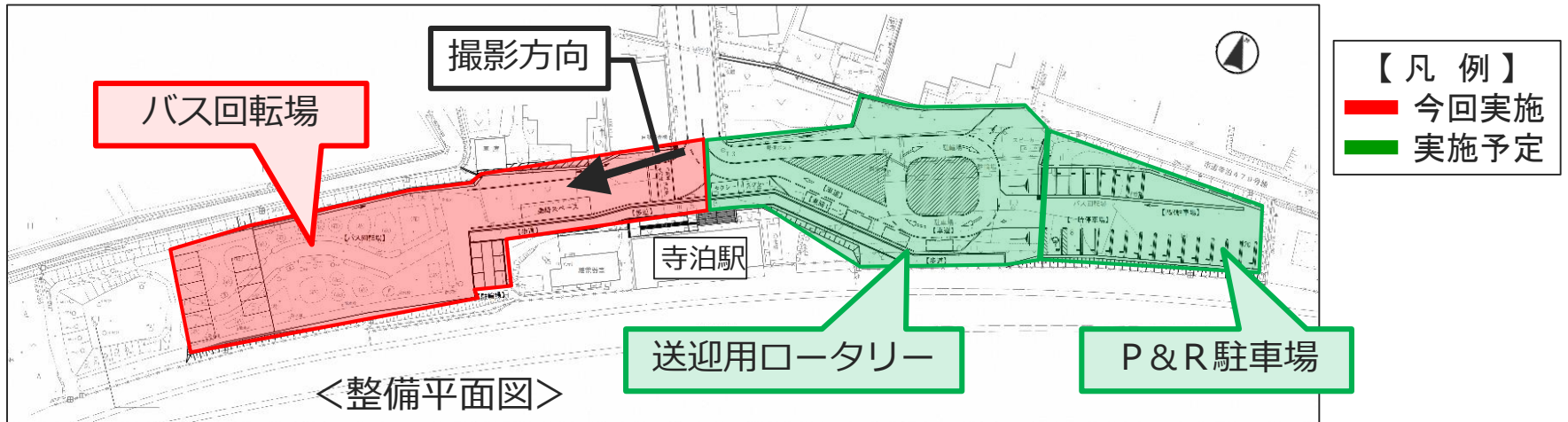


<施工後>

3) 事業実施例⑧

事業内容

○寺泊駅の駅前広場整備状況



<施工前>



<施工後>

3) 事業実施例⑨

和島島崎地区街なみ環境整備事業

【A16-011 道路美装化等】

【A16-012 修景施設整備】

【C16-001 排水施設改良】

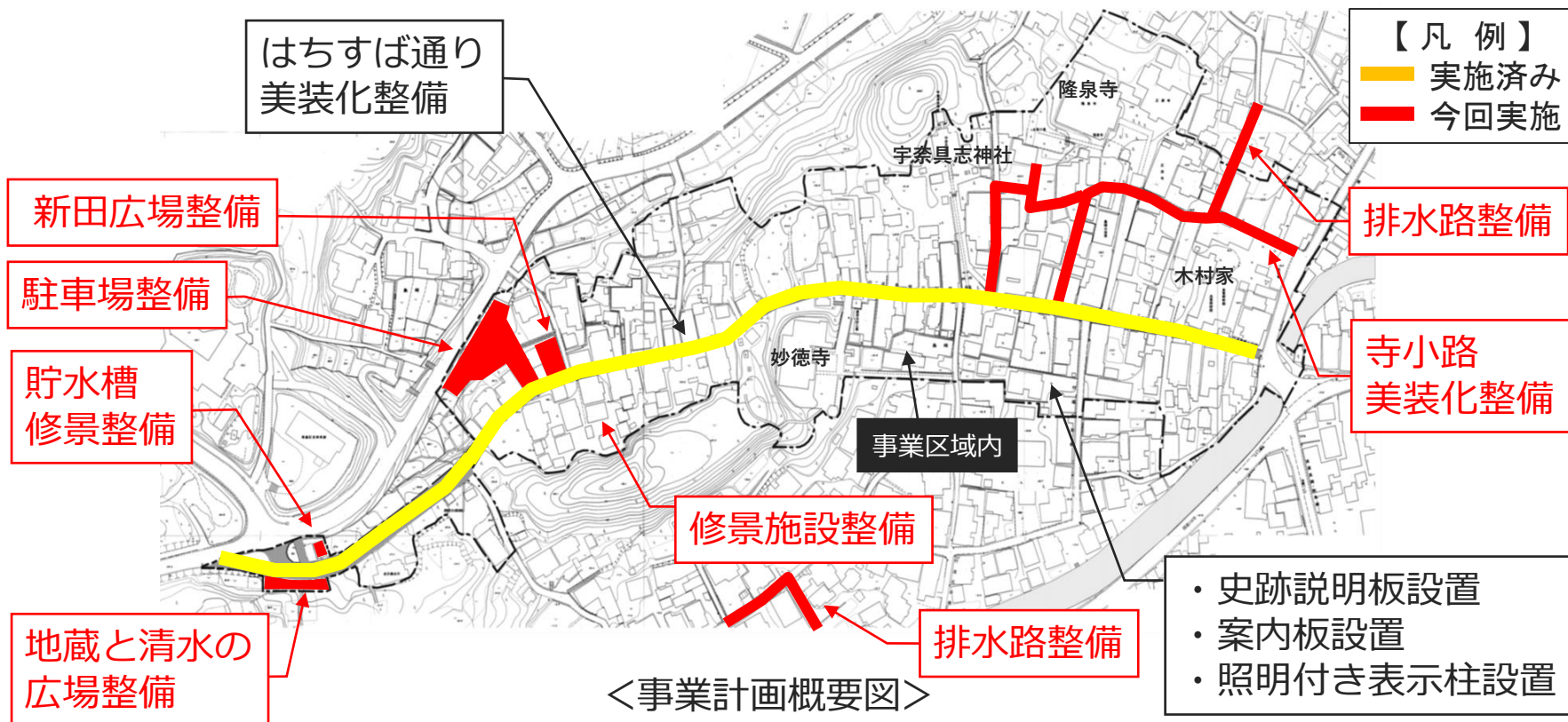
【C16-005 駐車場施設整備】

事業概要

概要：和島島崎地区の文化的・歴史的資源を活かしながら、住環境の整備改善を行うことで、各地域の魅力を高めるとともに、市民の地域に対する意識啓発を促す。

内容：小公園等整備、道路美装化、空家住宅等除却、公共施設修景整備
修景施設整備、排水施設整備、駐車場整備

期間：H28～H30



3) 事業実施例⑨ 和島島崎地区街なみ環境整備事業

【A16-011 道路美装化等】 【A16-012 修景施設整備】

事業内容

○整備箇所

- ・内容①：道路美装化（寺小路）
側溝改修、美装化舗装 等



<施工前>



美装化舗装

<施工後>

3) 事業実施例⑨ 和島島崎地区街なみ環境整備事業

【A16-011 道路美装化等】 【A16-012 修景施設整備】

事業内容

- ・ 内容②：住宅等修景
外壁修景、板塀の設置（民間所有建築物への助成）



景観に配慮した
外壁や塀に改修



<施工前>



<施工後>

3) 事業実施例⑩

寺泊旧北国街道周辺地区街なみ環境整備事業

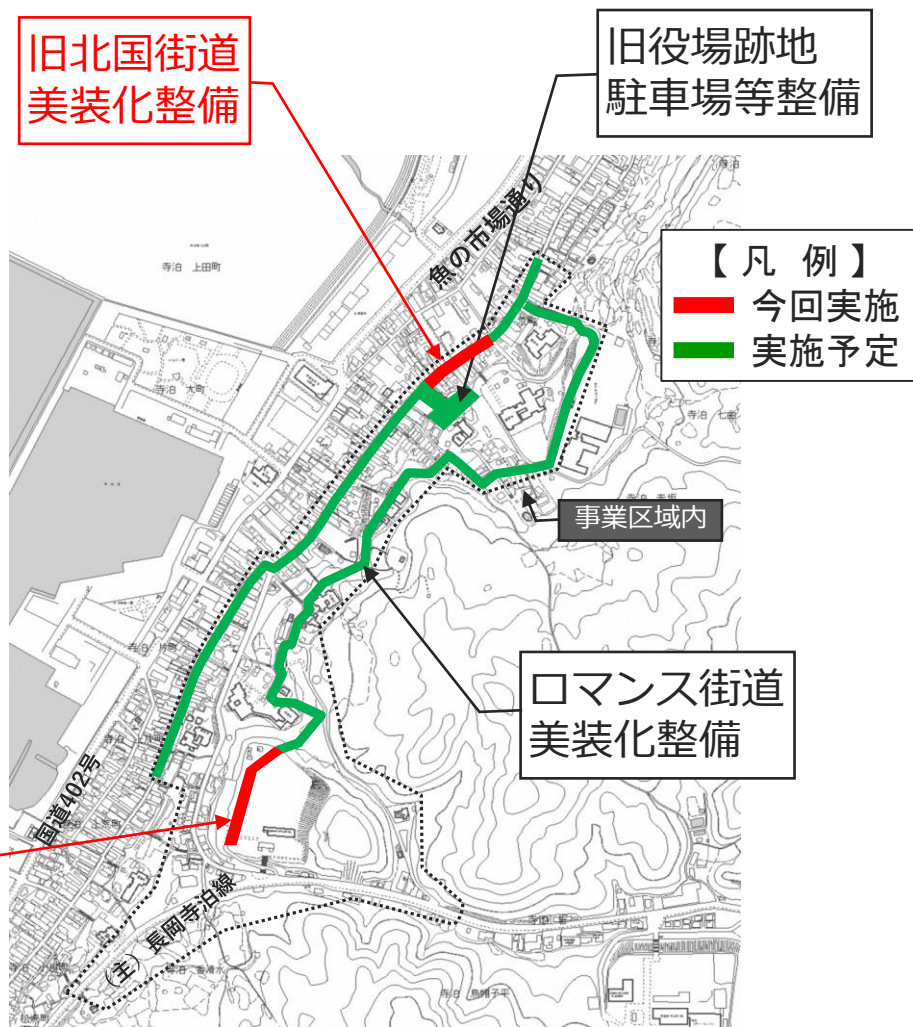
【A16-013 道路美装化等】
【A16-014 協議会活動助成】

事業概要

概要：寺泊旧北国街道周辺地区の文化的・歴史的資源を活かしながら、住環境の整備改善を行うことで、各地域の魅力を高めるとともに、市民の地域に対する意識啓発を促す。

内容：事業計画策定、小公園等整備、道路美装化
協議会活動助成

期間：H30～R2



<事業計画概要図>

3) 事業実施例⑩

【A16-013 道路美装化等】
【A16-014 協議会活動助成】

事業内容

○整備箇所

- ・内容例①：道路美装化（旧北国街道）
電柱移設、側溝改修、路肩美装化舗装 等

電柱を民地等に移設して
道路を広く活用

側溝の入替や路肩舗装
の美装化により、
安全な歩行空間を確保



<施工前>



<施工後>

3) 事業実施例 ⑪

摂田屋地区街なみ環境整備事業

【A16-016 道路美化化、景観重要建造物整備等】

【A16-017 修景施設整備】 【C16-006 駐車場施設整備】

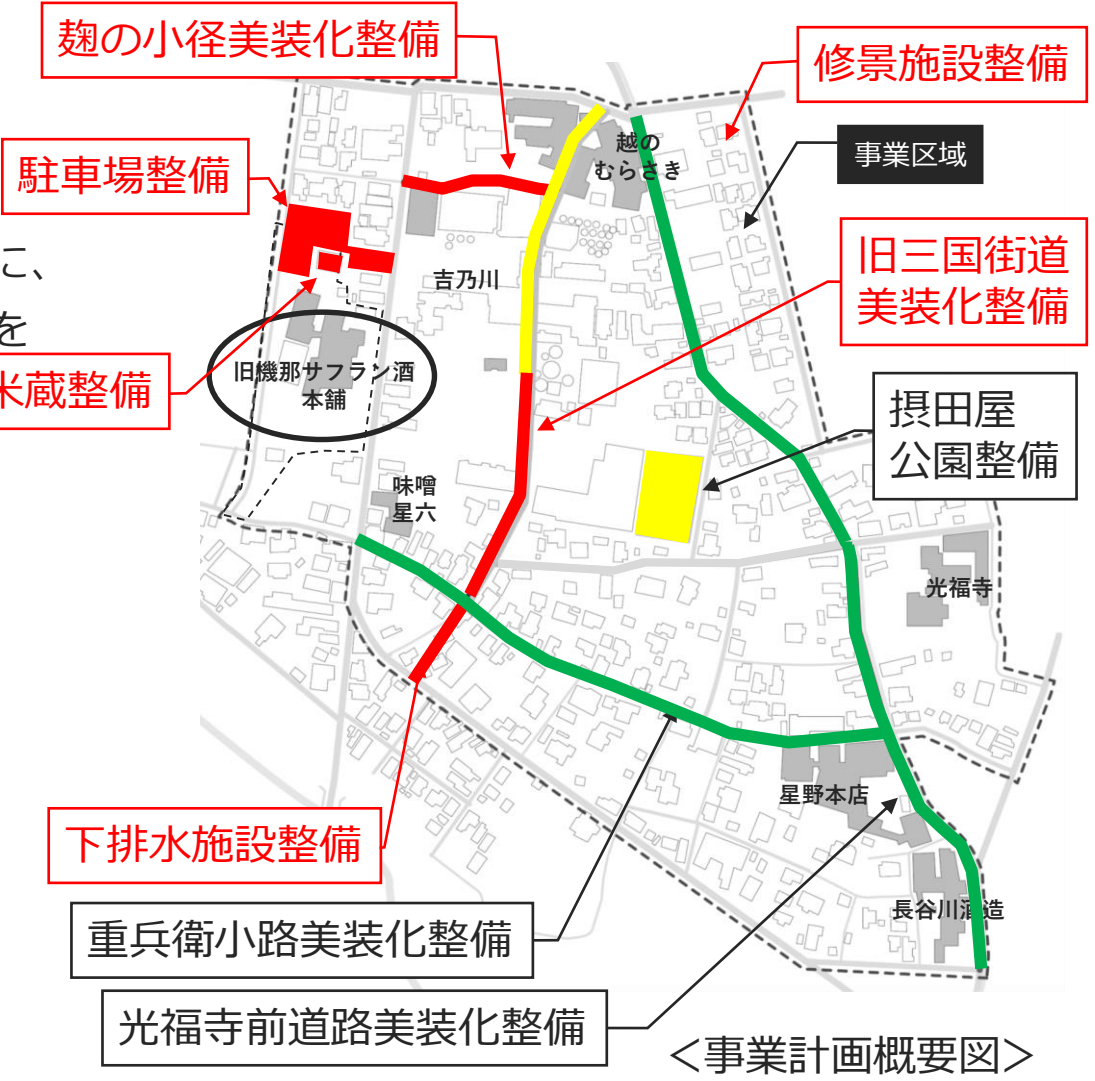
事業概要

概要：摂田屋地区の文化的・歴史的資源を活かしながら、住環境の整備改善を行うことで、各地域の魅力を高めるとともに、市民の地域に対する意識啓発を促す。

内容：下排水施設整備、道路美化化、景観重要建造物整備、修景施設整備、駐車場整備

期間：H28～R2

- 【凡例】
- 実施済み
 - 今回実施
 - 実施予定



3) 事業実施例⑪ 摂田屋地区街なみ環境整備事業 【A16-016 道路美化化、景観重要構造物整備等】

事業内容

道路美化化（旧三国街道）

側溝の入替や舗装の美化化により
安全で気持ちの良い歩行空間を確保



<施工前>



<施工後>

3) 事業実施例⑪

摂田屋地区街なみ環境整備事業

[A16-016 道路美化、景観重要構造物整備等]

[A16-017 修景施設整備]

事業内容

旧機那サフラン酒製造本舗（米蔵）

登録有形文化財の価値を保存した状態で
来訪者が立ち寄りたくなる建物に改築



< 施工前 >



< 来訪者でにぎわう改修後の米蔵 >

3) 事業実施例⑫

概要

○現在の住生活マスタープランの計画期間が平成30年度までとなっていることに伴い、本市において時代の変化に対応した住宅施策を的確に推進していくため、住生活マスタープランを改定する。

事業内容

- 市が事業者へ委託し、住生活マスタープランの改定委員会を開催し素案作成、改定
- 対象期間 平成30年6月～平成31年3月実施
- 具体内容
 - ・既存計画の評価及び改定内容の概要を作成
 - ・改定委員会(年度内5回の会議)にて改定内容を協議
 - ・住生活マスタープラン冊子作製
- 委員会を開催し、住生活マスタープランを改定できた。



3) 事業実施例⑬

既存民間住宅リフォーム改修事業

【C15-003 リフォーム支援】

概要

- 空き家の発生を抑制するとともに、空家の有効活用を促進するために、既存民間住宅のリフォームを支援する。

事業内容

- 既存民間住宅のリフォーム支援
- 対象期間 平成28年度、平成29年度
- 具体内容と実績
 - ・一般住宅リフォーム
建築後10年が経過し、現に居住している住宅に対し、バリアフリー・安全、省エネルギー、防災、長寿命化などに配慮した住宅リフォーム工事で20万円以上の補助対象工事費の1/5を補助（補助上限額10万円）。
実績 平成28年度696件、平成29年度839件
 - ・空き家活用リフォーム
建築後10年が経過し、継続して使用されていない空き家を賃貸する所有者、賃借または購入して入居する者等に対し、空き家リフォーム工事全般で20万円以上の補助対象工事費の1/2を補助（補助上限額50万円）。
実績 平成28年度12件、平成29年度11件
- 既存民間住宅の住環境の向上に対し支援することで、継続的な居住促進・安心安全に暮らせる住環境整備を図ることができた。
- 空き家の有効活用を図るため、空き家のリフォーム工事について支援することで、住み替えの促進を図ることができた。

3) 事業実施例⑭

概要

○空き家情報をホームページ上に掲載することにより、空き家所有者、購入等希望者双方のマッチングによって空き家の売買、賃貸を創出し、有効活用を進める。

事業内容

○空き家の実態や所有者の意向等を調査し、「売りたい」「貸したい」物件をデータベース化したものをホームページ、都市政策課窓口にて公開することにより、空き家所有者、購入等希望者のマッチングを進める。

○対象期間 平成28年度～平成31年度実施

○事業実施状況

○空き家バンク物件登録数・成約数

年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
物件登録数 (件) ※1	28	33	21	24
成約数 (件) ※2	13	16	7	7

※1…新規登録件数 ※2…空き家バンクに利用希望者登録をした者との成約件数

○「長岡市空き家バンク」ホームページアクセス件数

年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
件数 (件)	47,078	48,902	45,417	41,882

○長岡市が現地確認した物件を紹介することにより、購入等希望者への信頼性向上が見込まれ、空き家や中古住宅等の更なる流通促進が図られた。また、まちなか居住・住み替え・UIJターンによる定住の促進及び地域居住の形成のほか、企業誘致、就農、田舎暮らし推進等の前提条件となる住まいの確保が可能となった。

質 疑

2. 評価結果の内容について（審議事項）

(1) 成果の達成度

数値指標の結果

意見聴取事項

目標を定量化する指標								
指標		従前値	基準年度	目標値	目標年度	評価値	評価年度	達成度
指標 1	耐久性向上等の長寿命化措置が完了した公営住宅・改良住宅の棟割合	10%	H28当初	80%	R2末	48.5%	R2末	△
指標 2	長岡市中心市街地内における1日あたりの平日歩行者通行者数	95239人	H28当初	100000人	R2末	95069人	R2	△
指標 3	管理する市道延長に占める狭あい道路の割合	38.51%	H26当初	38.29%	R2末	37.35%	R2末	○
指標 4	「良寛ライブ」「灯りイベント」「良寛史跡清掃」「機那サフラン酒本舗の庭園清掃」の参加人数	2310人	H28当初	2880人	R2末	259人	R2末	△
指標 5	寺泊地域へのアンケート調査による、まちなみ、景観に関心を持つと答える住民の割合	76.9%	H28当初	83.8%	R2末	75.9%	R4	△
指標 6	前川駅における鉄道の1日当たりの乗客数	54人/日	H28当初	90人/日	R2末	80人/日	R3	△
指標 7	寺泊地域における乗り継ぎ満足度	2.70点	H28当初	2.84点	R2末	2.70点	R4	△

目標達成度の凡例：○ 評価値が目標値を上回った場合

△ 目標達成はしていないものの、近年の傾向よりは改善していると認められる場合

指標1:長寿命化措置が完了した住棟の割合

市内の公営住宅・改良住宅における、耐久性向上等の

長寿命化措置が完了した住棟の割合

達成度△

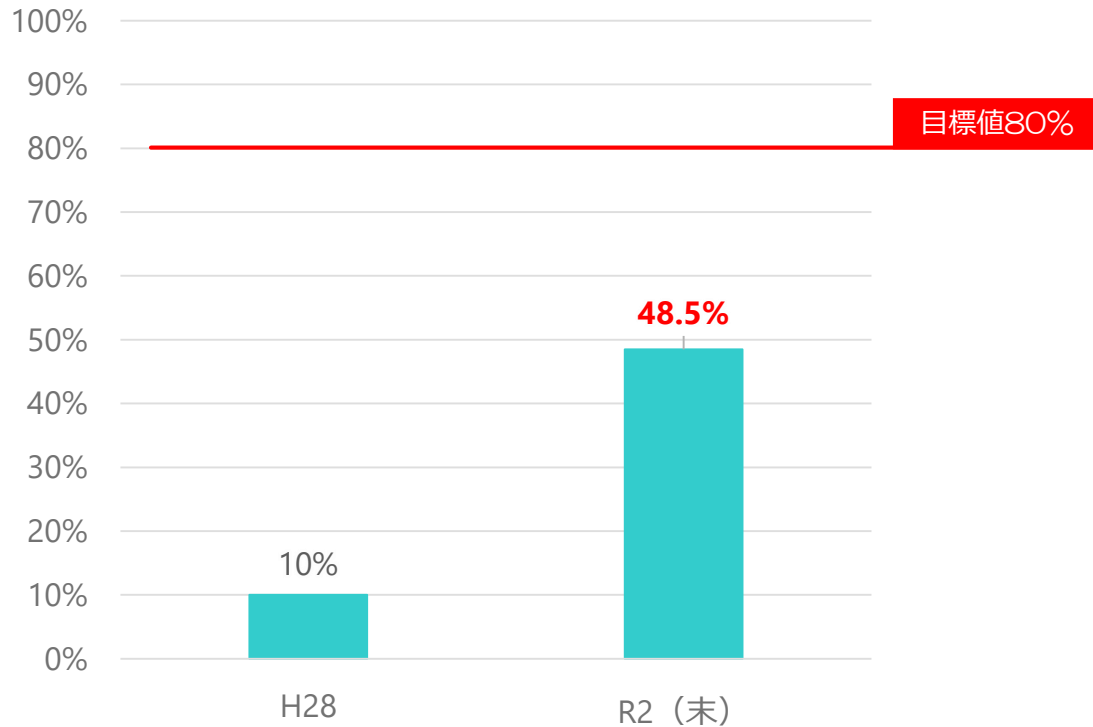
従前値 (H28当初)
10%



目標値 (R2末)
80%



評価値 (R2末)
48.5%



達成度について

- 整備計画通り、約10億円の事業費を投入して事業を実施したが、建物の老朽化度合が大きく、想定より各住棟の工事費が増加したことから、目標値を達成することはできなかった。
- ただし、当初の5倍近い住棟割合の改善事業を完了することができたことから、達成度を△と評価した。

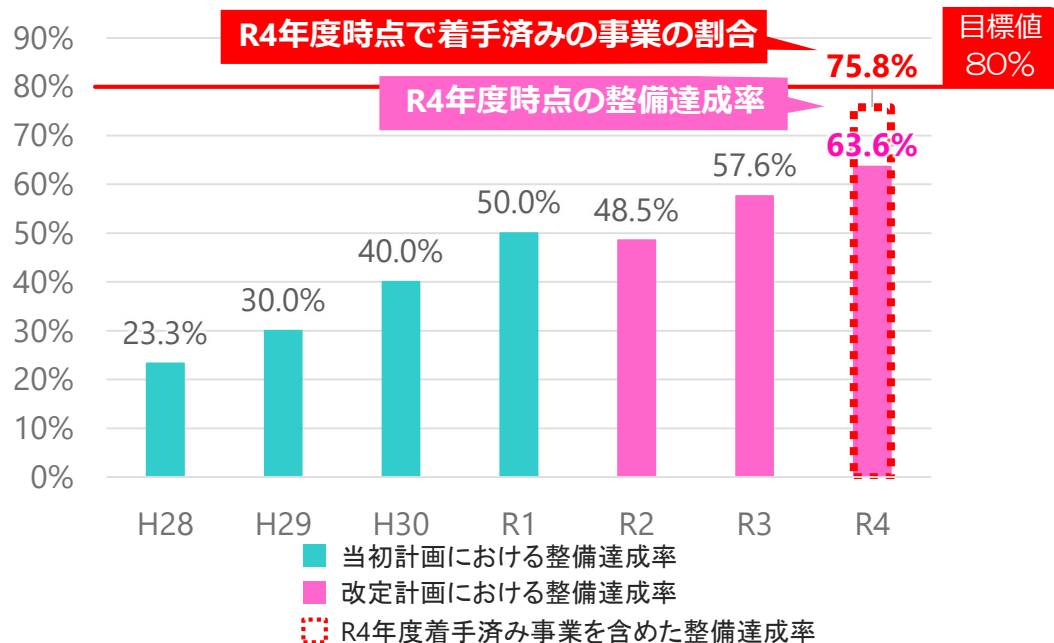


(指標1の参考資料)

市内の公営住宅・改良住宅における、耐久性向上等の長寿命化措置が完了した住棟の割合

【参考】 公営住宅等長寿命化計画における

整備達成率の推移



達成度について

- 整備期間内での目標達成には至らなかったものの、その後も達成率の向上に努め、今年度末には63.6%の達成度となり、また75.8%の事業に着手している。
- なお、計画最終年度である令和2年度の達成率が前年を下回ったのは、定期点検等により、新たな整備対象を加えたためである。

		H28末	H29末	H30末	R1末	R2末	R3末	R4末
当初計画	整備完了数 (棟)	7	9	12	15	-	-	-
	整備対象数 (棟)	30	30	30	30	-	-	-
改定計画	整備完了数 (棟)	-	-	-	-	16	19	21 (見込み値)
	整備対象数 (棟)	-	-	-	-	33	33	33

指標2: 長岡市中心市街地内における 1日あたりの平日歩行者通行者

意見聴取事項

中心市街地における平日1日あたりの歩行者数

達成度△

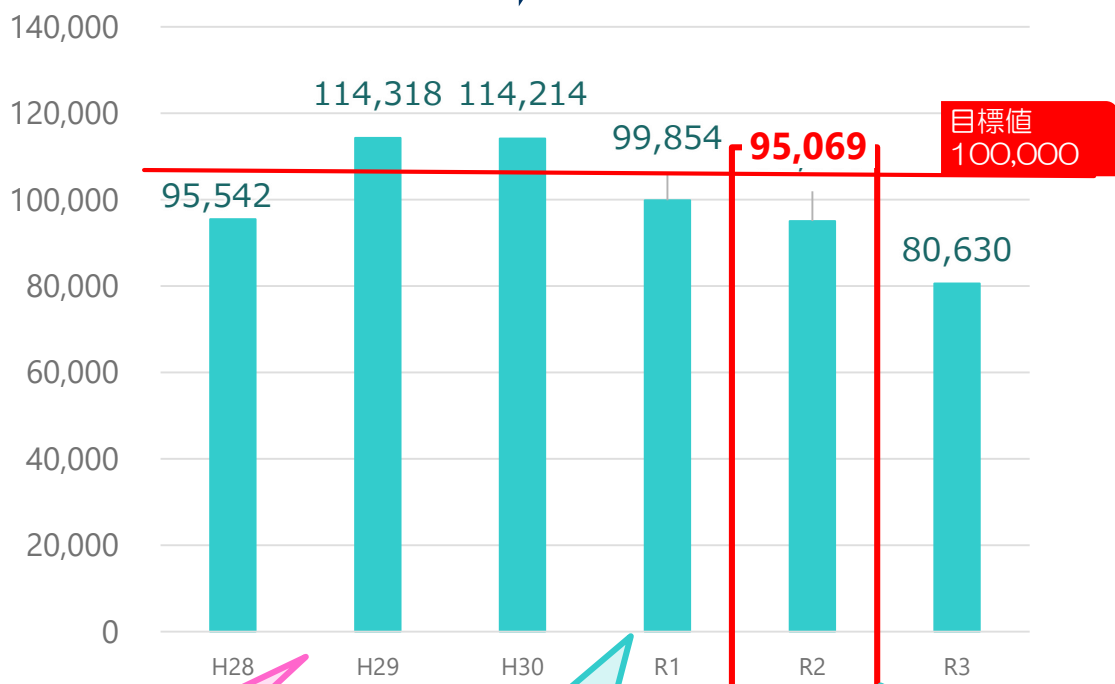
従前値 (H28当初)
95,239人



目標値 (R2末)
100,000人



評価値 (R2)
95,069人



H28.11
トモシア
オープン

H31.1
イトーヨーカドー
閉店

R2.1
新型コロナ
ウイルス禍

達成度について

- 本指標は、本整備計画内の事業単独で達成するものではなく、中心市街地活性化基本計画に含まれるハード・ソフトのあらゆる事業によって達成する目標。
- H28年11月にトモシアがオープンしたことにより、H29、H30は目標数を達成した。
- H31年2月のイトーヨーカドーの閉店、R2年1月以降の新型コロナウイルス禍の影響で、歩行者数が低下した。
- 評価値は目標値及び従前値を下回ったが、増加傾向であったものがウイルス禍の影響によって減少したため、×ではなく△と評価した。
- 目標値は現在整備中の米百俵プレイスのオープンなどにより達成される見込み。



指標2: 長岡市中心市街地内における 1日あたりの平日歩行者通行者

意見聴取事項

中心市街地における平日1日あたりの歩行者数

【参考】 中心市街地で展開している主な施策

**「人づくり」と「産業振興」を
総がかりで支える地方創生の拠**

**米百俵プレイス
ミライエ長岡
MIRAIE NAGAOKA**
互尊文庫(図書館)

USEN SQUARE
NAGAOKA WORKER
多様な働き方のモディ
長岡で暮らしながら首都圏企業に
完全リモートワークで勤める
新しいワークモデル

**歩道の有効活用
オープンカフェ
「まちカフェ」**

**駅直結・屋根付き
ペDESTリアンデッキ
大手スカイデッキ**

**市民協働の拠点
シティホールプラザ
アオーレ長岡**
プロバスケットチームの
ホームアリーナ

**子育て支援の拠点
子育ての駅
ちびっこ広場**

**国際交流の拠点
国際交流センター
地球広場**

NaDeC BASE
市内の4大学1高専、企業、行政が
交流し、イノベーションを創出
する拠点

**福祉の拠点
社会福祉センター
トモシア**

指標3:管理する市道延長に占める狭あい道路の割合

意見聴取事項

道路管理台帳に基づく、市道延長に占める狭あい道路の割合

達成度○

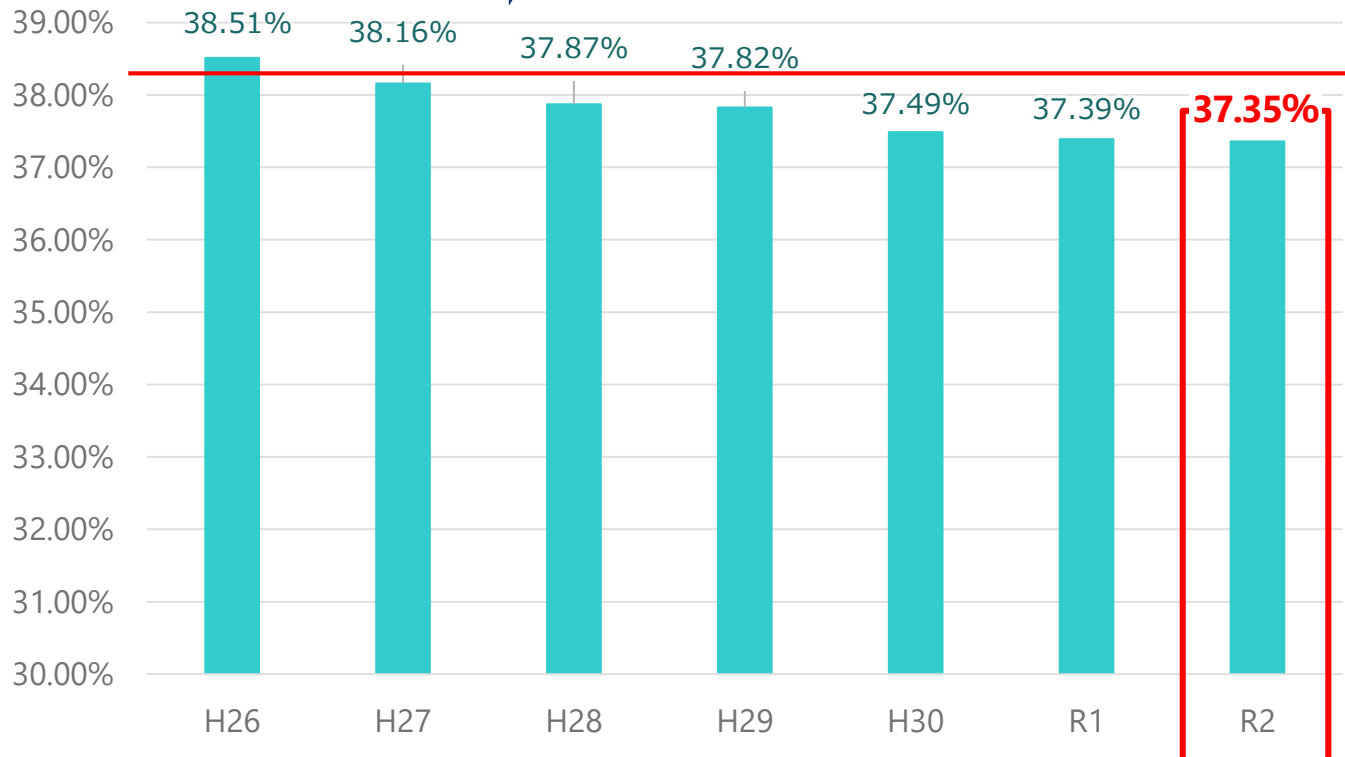
従前値 (H26当初)
38.51%



目標値 (R2末)
38.29%



評価値 (R2末)
37.35%



目標値：38.29%以下

達成度について

○計画どおり狭あい道路整備が進められたことに加え、土地区画整理事業や、圃場整備などの要因も影響し、令和2年度末時点で1ポイント以上の減少により達成数値に至った。
(なお、狭あい道路整備のみであっても目標は達成する)

評価値



※小数点第3位を切り捨てにて表記

指標4:市内のまちづくりイベント、清掃活動の参加人数

意見聴取事項

「良寛ライブ」「灯りイベント」「良寛史跡清掃」
「機那サフラン酒本舗の庭園清掃」の参加人数

達成度△

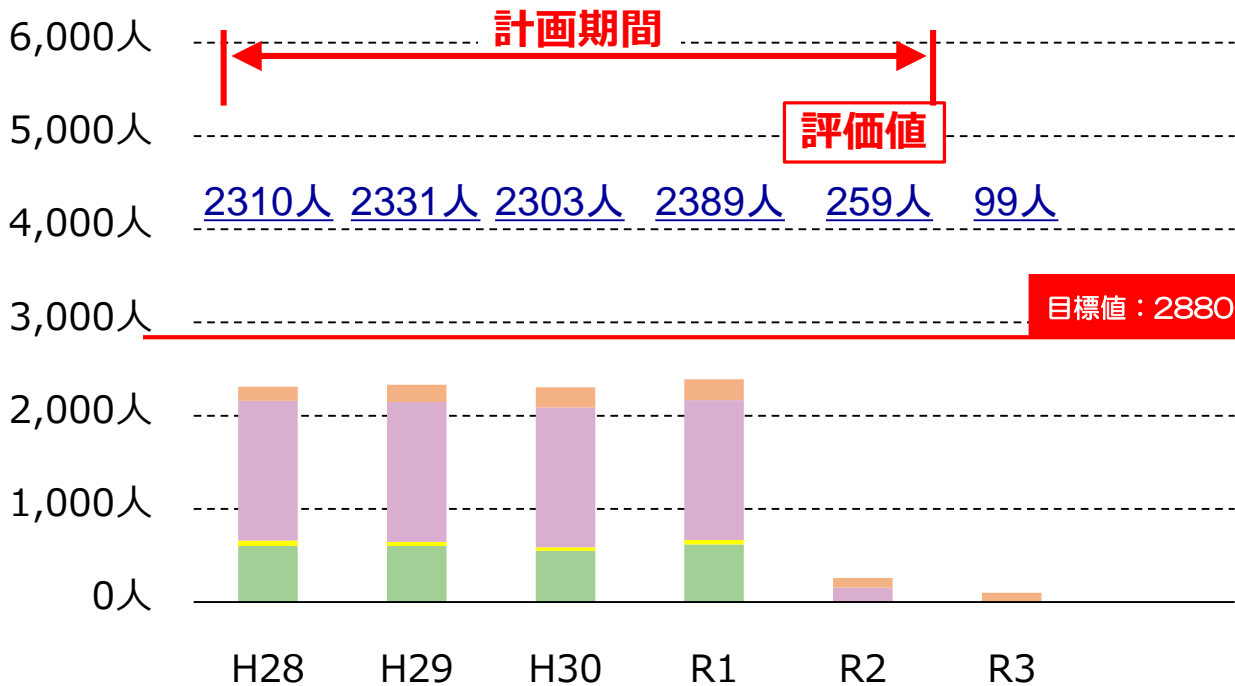
従前値 (H28当初)
2310人



目標値 (R2末)
2880人



評価値 (R2末)
259人



達成度について

○目標値(2,880人)に対して、
令和2年度の評価値は(259人)
に留まり未達成。

■ 良寛朗読ライブ
■ 三国街道灯りイベント

■ 良寛史跡清掃
■ 機那サフラン酒本舗の庭園清掃



指標4:市内のまちづくりイベント、清掃活動の参加人数

意見聴取事項

「良寛ライブ」「灯りイベント」「良寛史跡清掃」
「機那サフラン酒本舗の庭園清掃」の参加人数

達成度△

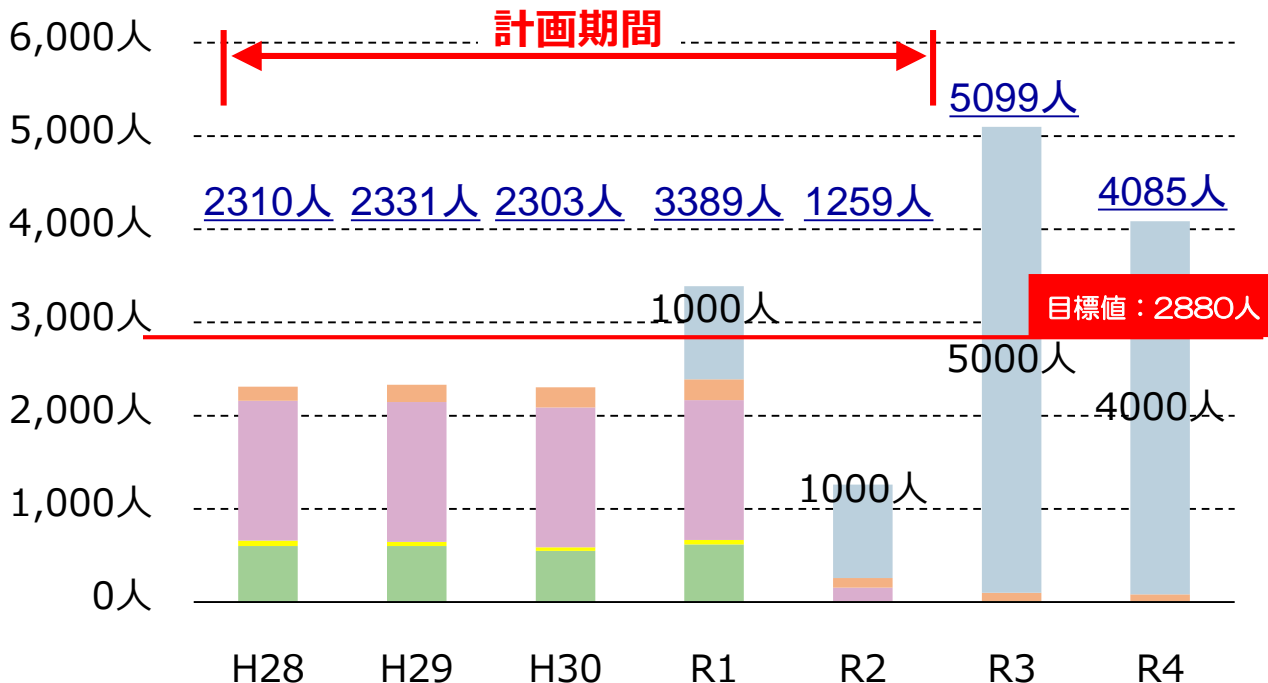
従前値 (H28当初)
2310人



目標値 (R2末)
2880人



評価値 (R2末)
259人



- 良寛朗読ライブ
- 良寛史跡清掃
- 三国街道灯りイベント
- 機那サフラン酒本舗の庭園清掃
- Hakkoトリップ

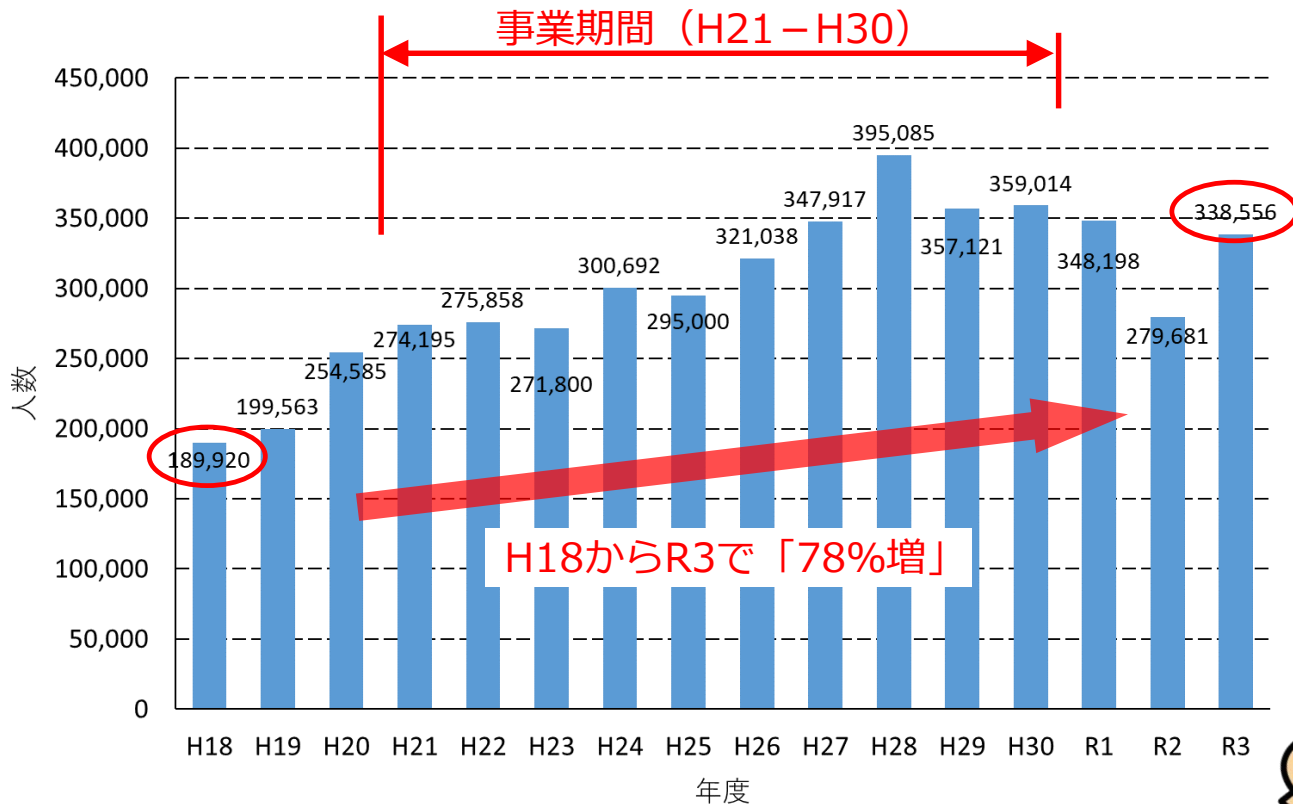
達成度について

- 目標値(2,880人)に対して、令和2年度の評価値は(259人)に留まり未達成。
- 摂田屋地区で令和元年より新たに「Hakkoトリップ」というイベントが開催され、多くの方が訪れ、大変な賑わいだった。
- 昨年の7月には「江口だんご」もオープンするなど、地区全体において、まちづくりに関わる機運が高まりつつある。
- 和島地区に関しても、道の駅や美術館等の整備が進んだほか、はちすば通り等の整備を終えた昨年度頃より観光施設等利用者数が増加に転じている。
- 上記を踏まえて、地域の個性を活かした長岡らしいまちづくりが着実に進んでいると評価。



和島地域の観光施設等利用者数

- 「住霊園、良寛の里美術館、菊盛記念美術館、道の駅良寛の里わしま地域交流センター、ふるさとわしままつり、落水海水浴場、和島オートキャンプ場、村岡城跡・妙法寺、はちすば通り」の利用者数の推移をグラフに示した。
- 街なみ環境整備事業と連動して、利用者数が増加傾向にある。



補足説明

- 和島地域は、指標として設定した対象イベントの参加人数は伸び悩んだ。ただ、地域全体の観光施設の利用者数は増加傾向。
- 街なみ環境の整備期間 (H21-H30) と重ねてみても順調に増加。
- はちすば通り、道の駅、美術館などの整備が進み、和島地域全体の魅力が高まった。

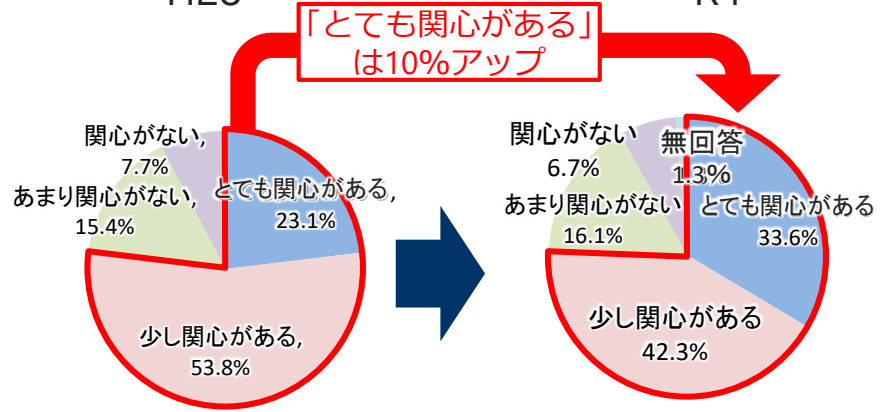
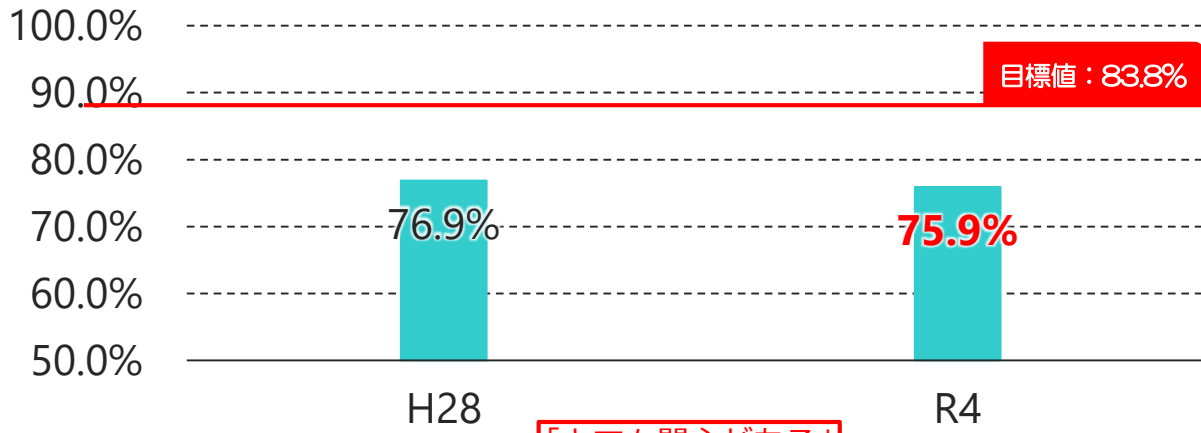
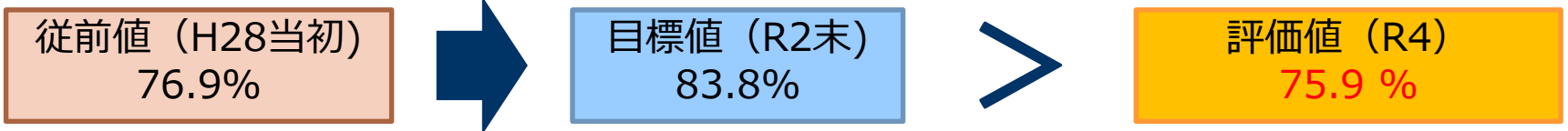


指標5: 寺泊地域住民のまちなみ、景観に対する関心を向上させる

意見聴取事項

寺泊地区対象のアンケート調査にて、まちなみ、景観に関心を持っていると回答した住民の割合

達成度△



関心度 : 2.92

関心度 : 3.04



達成度について

- 従前値の76.9%に対して評価値は75.9%となり、割合としては1%のダウンでほぼ横ばい。
- 目標値の83.8%に対しては未達成。
- 円グラフは4段階で数値化したもの。従前値2.92に対して、評価値3.04と0.12のアップ。
- 「とても関心がある」と回答した方が10%程度アップ。
- 第3期計画で完成を目指す。
- 地域にも支所だよりやHPでPRするとともに、地元住民も巻き込んだイベントなどで盛り上げながら、皆さんのまちなみや景観に対する関心が高まるように取り組む。

指標6:前川駅における鉄道の1日あたりの乗客数

意見聴取事項

実地調査に基づく前川駅の1日あたりの乗車人数

達成度△

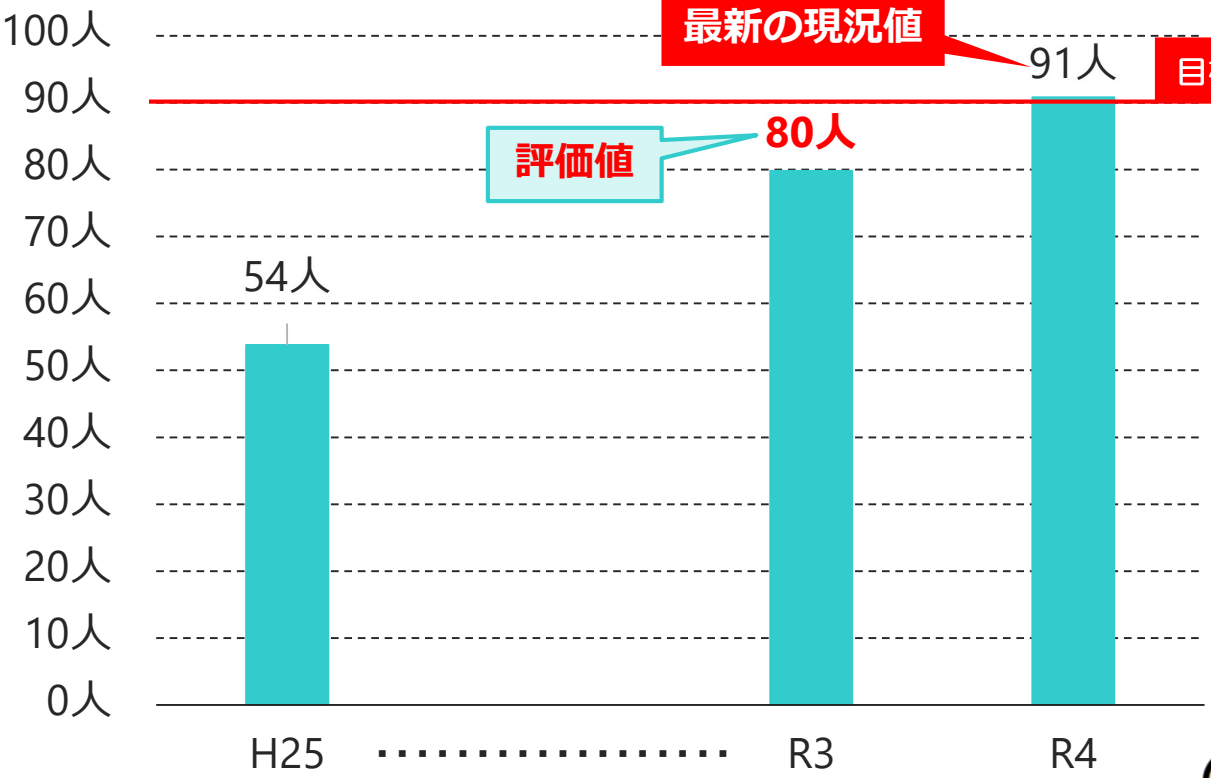
従前値 (H25)
54人/日



目標値 (R2末)
90人/日



評価値 (R3)
80人/日



達成度について

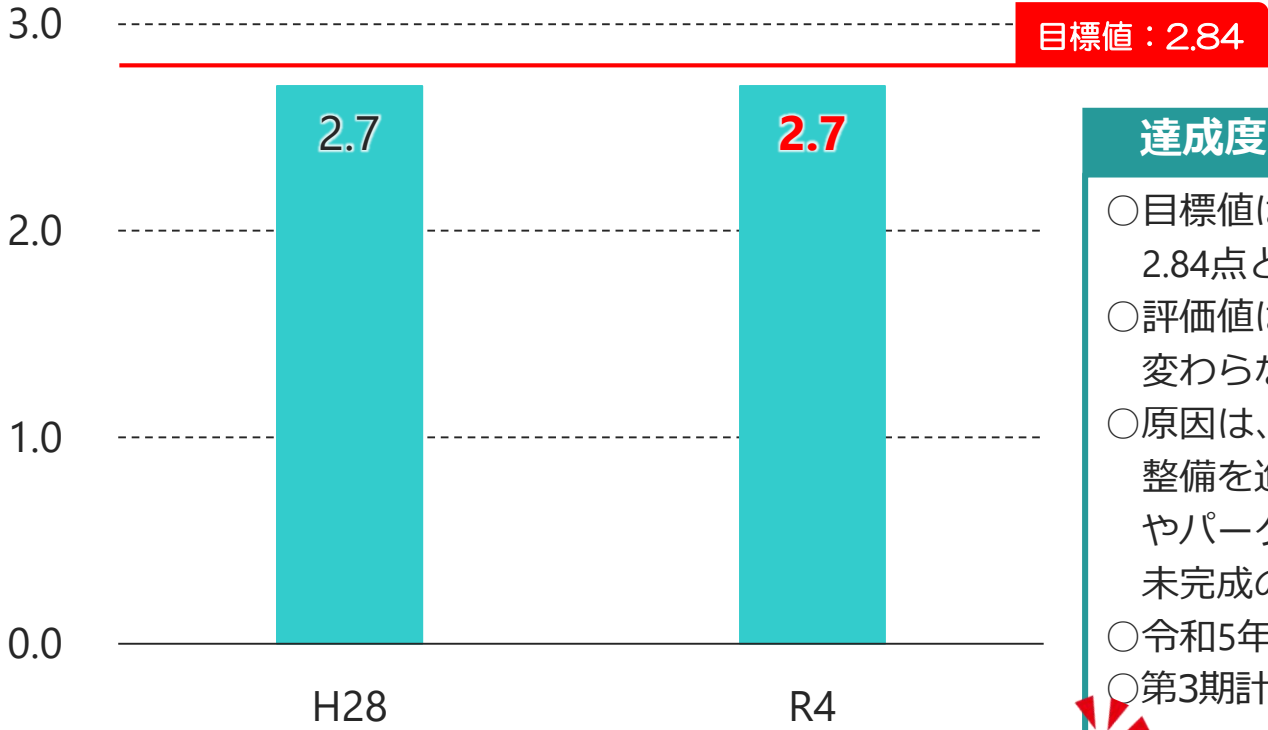
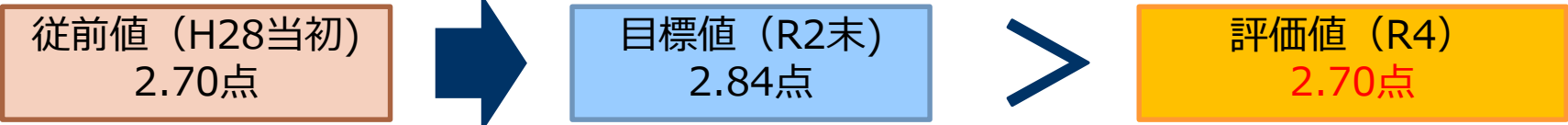
- 評価値は目標値の90人に対して80人で未達成。
- 今年度の計測では91人となり、目標値をクリア。
- R3の評価値は従前値の54人から80人になり48%増加。
- R4は91人の利用があり、利用者数が伸びていることを評価。



指標7:寺泊地域における乗り継ぎ満足度

寺泊地区対象のアンケート調査にて、
乗り継ぎに係る満足度評価

達成度△

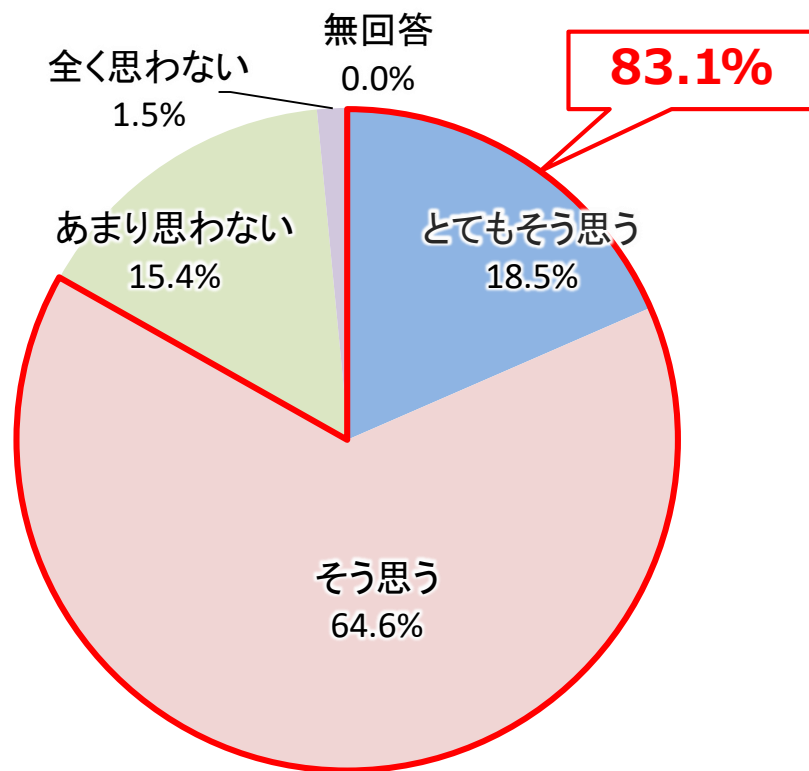


達成度について

- 目標値は、長岡市全体の満足度の2.84点とした。
- 評価値は2.70点となり、従前値と変わらないため未達成。
- 原因は、寺泊駅前広場は現在も整備を進めており、駅前ロータリーやパークアンドライド駐車場が未完成のため。
- 令和5年度の秋頃の完成を目指す。
- 第3期計画で検証予定。



【参考】設問：本事業の実施により、寺泊駅前広場は利用しやすくなると思うか。
(令和4年度実施の高校生対象アンケートにて把握)



達成度について

- 令和4年度に実施した高校生へのアンケート調査において、整備後の状況がイメージできるパスをつけて期待値を調査した結果、「寺泊駅前広場が利用しやすくなる」と回答した人が83.1%を占めた。
- 本事業への期待がうかがえる結果となった。



(2) 事業の効果発現要因の整理

意見聴取事項

番号	要素となる事業名	指標1 市営住宅 長寿命化	指標2 中心市街地 歩行者数	指標3 狭あい道路の 割合を減少	指標4 イベント 参加人数	指標5 街なみ・景 観への関心	指標6 前川駅の 乗客数	指標7 寺泊駅の乗り 継ぎ満足度
A15-001	地域住宅計画に基づく事業（公営住宅）	◎						
A15-002	地域住宅計画に基づく事業（空き家再生等推進）	○						
A15-003	地域住宅計画に基づく事業（公営家賃低廉化）	○						
A15-004	地域住宅計画に基づく事業（災害家賃低廉化）	○						
A16-005	基本計画等作成等（計画コーディネート）		◎					
A16-006	狭あい道路整備等促進事業（旧市域）			◎				
A16-007	狭あい道路整備等促進事業（旧町村地域）			◎				
A13-008	都市・地域交通戦略推進事業（前川地区）						◎	
A15-009	地域住宅計画に基づく事業（長寿命化計画策定）	◎						
A13-010	都市・地域交通戦略推進事業（寺泊地区）							◎
A16-011	和島島崎地区街なみ環境整備事業（直接）				◎			
A16-012	和島島崎地区街なみ環境整備事業（間接）				◎			
A16-013	寺泊旧北国街道周辺地区街なみ環境整備事業（直接）					◎		
A16-014	寺泊旧北国街道周辺地区街なみ環境整備事業（協議会活動助成）					◎		

凡例：◎直接的に貢献 ○間接的に貢献

※供用開始後、関連する指標の効果発現に結び付くもの

(2) 事業の効果発現要因の整理

意見聴取事項

番号	要素となる事業名	指標1 市営住宅 長寿命化	指標2 中心市街地 歩行者数	指標3 狭あい道路の 割合を減少	指標4 イベント 参加人数	指標5 街なみ・景 観への関心	指標6 前川駅の 乗客数	指標7 寺泊駅の乗り 継ぎ満足度
A15-015	地域住宅計画に基づく事業（改良住宅）	◎						
A16-016	摂田屋地区街なみ環境整備事業（直接）				◎			
A16-017	摂田屋地区街なみ環境整備事業（間接）				◎			
C16-001	和島地区湛水対策事業				○			
C15-002	住宅政策推進調査等	○						
C15-003	既存民間住宅リフォーム改修事業	○						
C15-004	住宅情報提供事業	○						
C16-005	和島地区駐車場整備事業				◎			
C16-006	摂田屋地区駐車場整備事業				◎			

凡例：◎直接的に貢献 ○間接的に貢献

※供用開始後、関連する指標の効果発現に結び付くもの

審 議
(意見聴取①)

3. 今後の社会資本整備について (審議事項)

(1) 今後の社会資本整備の方策

今後の社会資本整備の方策

事業前の課題	達成されたこと（効果）・残された課題		効果持続方策 改善方策	今後予定している事業
安全・安心して生活し続けることのできる住まいづくりや市営住宅の供給	達成されたこと	<ul style="list-style-type: none"> ◆公営住宅・改良住宅の既存ストックの改修により、長寿命化が図られた。 ◆空き家の再生、公的賃貸住宅と災害公営住宅の家賃低廉化、リフォーム支援、空き家バンクでの情報提供を推進した。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆公営住宅等長寿命化計画に基づき、着実に整備を推進する。 ◆全ての市営住宅について定期的な点検を行い、安全・安心な居住環境の提供を継続する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公営住宅等長寿命化計画で計画している公営・改良住宅の改善事業。 ・公営住宅家賃低廉化事業の継続実施。 <p>※現在、空き家関係事業については、別メニューの「空き家対策総合支援事業補助金」を活用し、空き家対策等事業を継続実施している。</p>
	残された課題 新たな課題	<ul style="list-style-type: none"> ◆経年劣化により、今後新たに対象となる住棟も含めて、継続的な公営住宅・改良住宅の長寿命化事業の推進が必要である。 		
都市機能の再整備などによる中心市街地の活性化	達成されたこと	<ul style="list-style-type: none"> ◆中心市街地内の1地区の事業者に対して、基本計画作成の費用を支援し、建物共同化への具体的な検討を促した。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆都市機能の価値を高め、民間開発の促進を図る。 ◆市の支援制度の周知に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・米百俵プレイスの整備 ・中心市街地活性化基本計画に基づくその他の事業の実施
	残された課題 新たな課題	<ul style="list-style-type: none"> ◆検討の結果、建て替えの実施に至らなかった。 ◆民間事業者が建て替えを行う機運を高める必要がある。 		

今後の社会資本整備の方策

事業前の課題	達成されたこと（効果）・残された課題		効果持続方策 改善方策	今後予定している事業
市街地等の居住環境の改善を図る道路整備の推進	達成されたこと	◆計画していた旧市域と旧町村の狭あいな道路を拡幅整備した。	◆地域の状況や特性を勘案しながら、計画的に狭あい道路の整備を進めていく。	・狭あい道路整備等促進事業
	残された課題 新たな課題	◆住環境を改善する未整備の狭あい道路の存在。		
各地域の個性を活かした魅力あるまちづくりを進め、市民の地域に対する意識の啓発	達成されたこと	◆和島島崎地区、摂田屋地区の街なみ環境の整備により、来訪者が増加した。 ◆寺泊旧北国街道周辺地区の街なみ環境の整備により、地域の個性を活かした長岡らしい街づくりが推進し、街の魅力が高まった。	◆市民意見、地域資源を活かした街なみ環境整備の推進と、地域資源の広報活動の強化。	・道路美装化事業 ・修景施設整備事業 ・広報活動方針の検討
	残された課題 新たな課題	◆街なみ環境整備事業により整備された資源を、地区内外の方に広く知らしめることで、来訪者の更なる増加につなげる必要がある。		

今後の社会資本整備の方策

事業前の課題	達成されたこと（効果）・残された課題		効果持続方策 改善方策	今後予定している事業
鉄道駅周辺の整備を進め、交通利便性の向上	達成されたこと	<ul style="list-style-type: none"> ◆前川駅東口に送迎用ロータリーと駐車場を整備することで、前川駅の利用者の利便性が向上した。 ◆寺泊駅前にバス回転場を整備することで、送迎の自家用車や路線バスの錯綜が改善された。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆長岡市地域公共交通計画に基づき、新たなパークアンドライド駐車場の整備を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・寺泊駅前広場整備事業。 ・新たなパークアンドライド駐車場の整備箇所の検討。
	残された課題 新たな課題	<ul style="list-style-type: none"> ◆寺泊駅前広場整備において、パークアンドライド駐車場の整備を推進し、駅利用者の利便性を向上させる。 		

審 議
(意見聴取②)

4. 今後のスケジュール

(1) 委員会終了後の手続き

今後のスケジュール

2月24日

事業評価監視委員会



本日の審議を踏まえ事後評価
原案を長岡市にて整理

7月頃

事後評価結果を公表



市ホームページに掲載

8月頃

事後評価結果を国土交通省へ報告

国が事後評価結果を確認

ご審議ありがとうございました。

